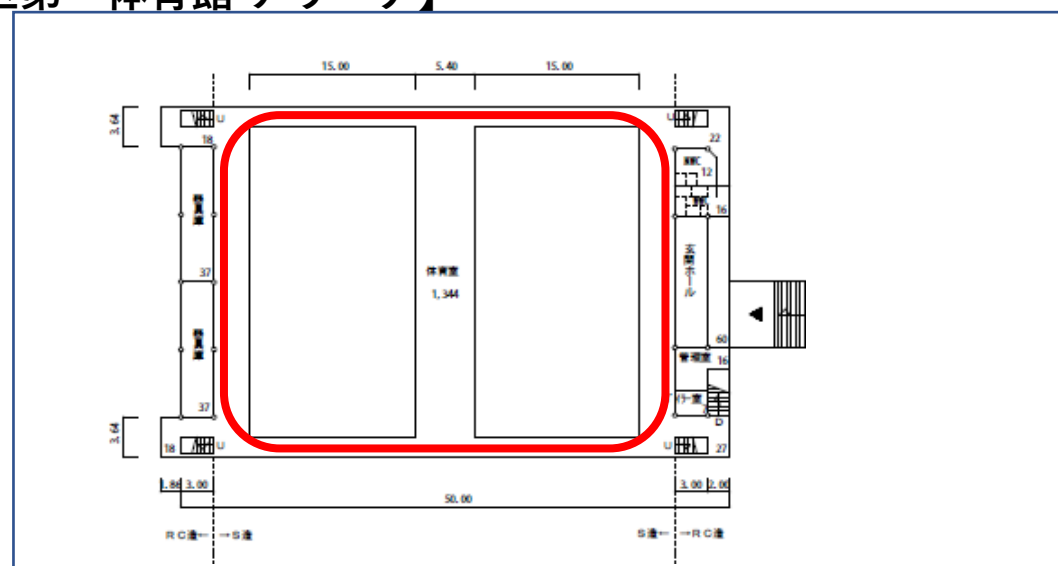
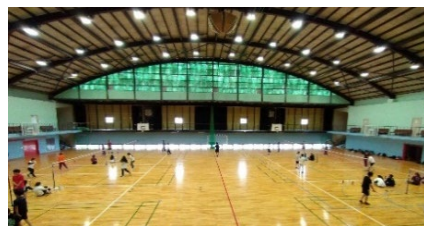
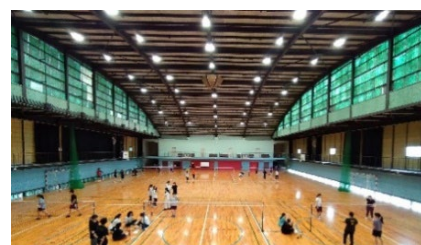


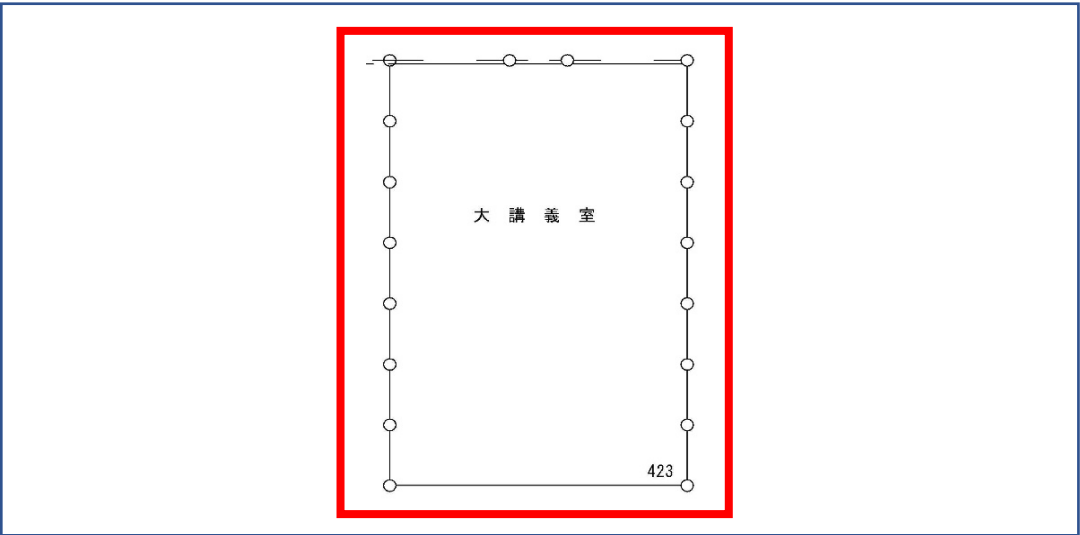
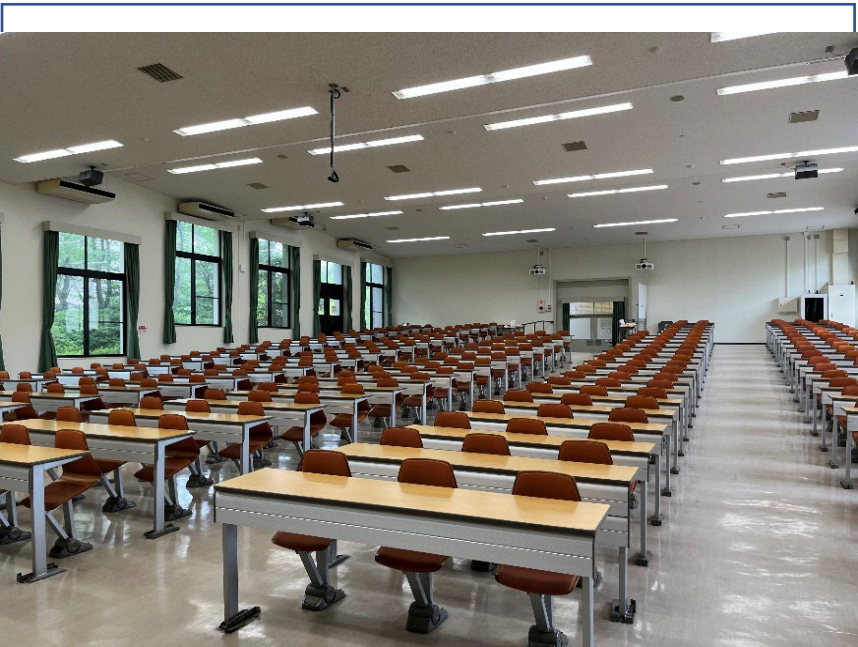
ネーミングライツ対象施設【豊中1：豊中地区第一体育館 アリーナ】



棟名、室名	豊中地区第一体育館 アリーナ
延床面積	1,344㎡
サイン掲出可能面積	内壁：20.1㎡ 外壁：－
サイン掲出上の注意点等	特になし
席数	－
施設の種類	体育施設
主な利用者	全学の学生（体育会所属課外活動団体、授業）
年間延べ利用者数	延べ26,000人/年
ポイント	豊中キャンパス最大の屋内体育施設、年間利用日数334日 全学の学生及び体育会所属課外活動団体が日常的に利用している 体育会所属課外活動団体が他大学との練習試合・公式戦にも利用している

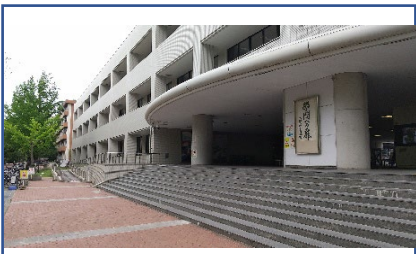
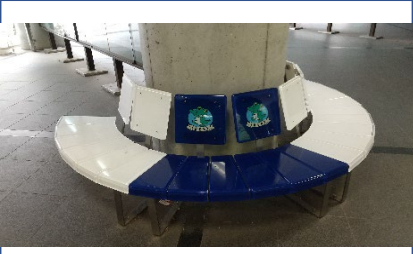
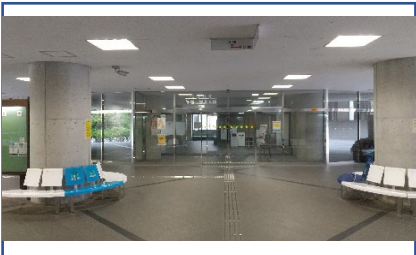
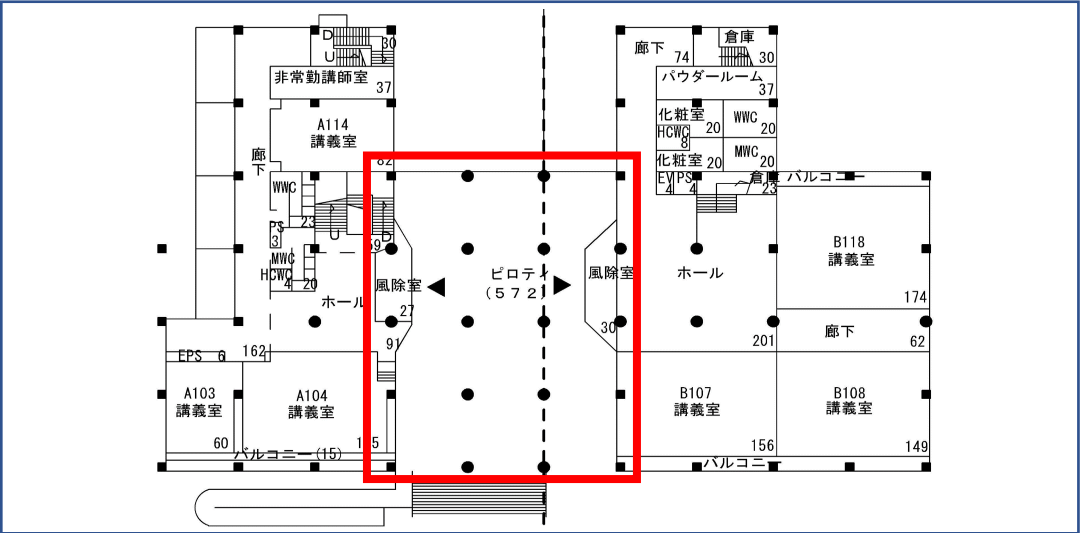


ネーミングライツ対象施設【豊中 2－1：全学教育 大講義室】



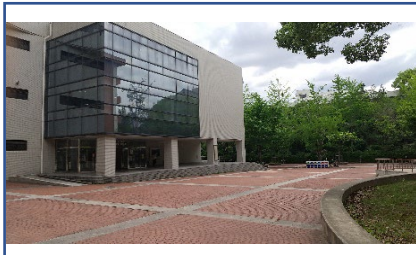
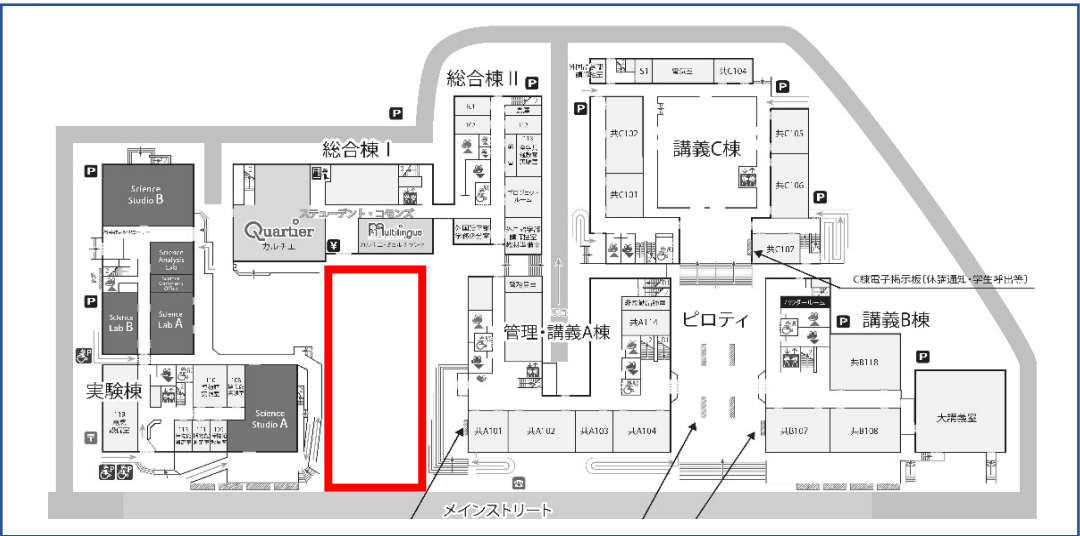
棟名、室名	全学教育 大講義室
延床面積	423㎡
サイン掲出可能面積	内壁：10.1㎡ 外壁：5.0㎡
サイン掲出上の注意点等	
席数	309名
施設の種類	講義室
主な利用者	学生（主に全学部の1，2年生）
年間延べ利用者数	約80,000人／年
ポイント	大阪大学で最大規模の講義室 通常の講義の他、学外の各種試験会場としても利用 メインストリートを行き交う多数の学生の目に触れる

ネーミングライツ対象施設【豊中 2－2：全学教育講義B棟 1階 ピロティ】



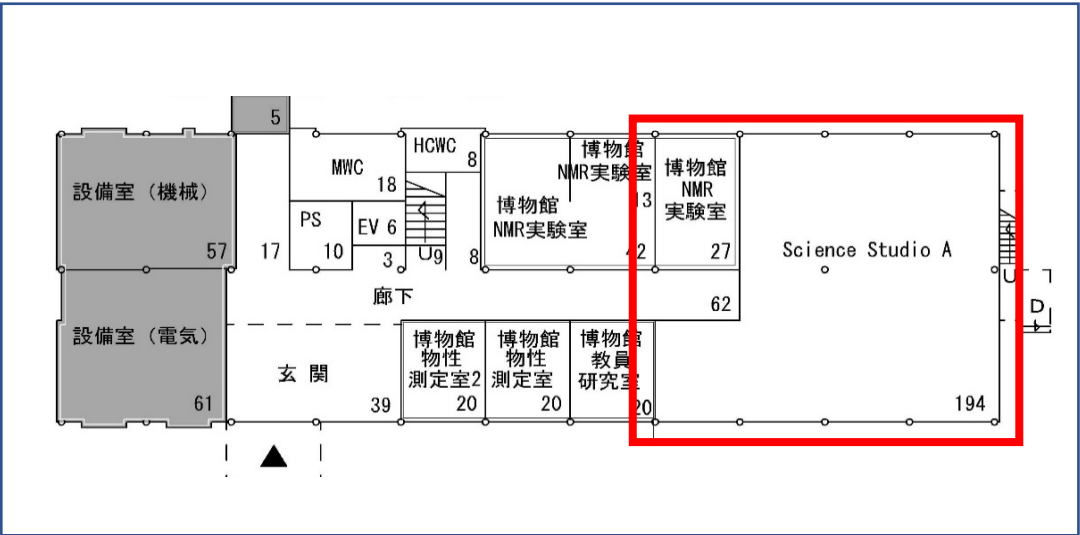
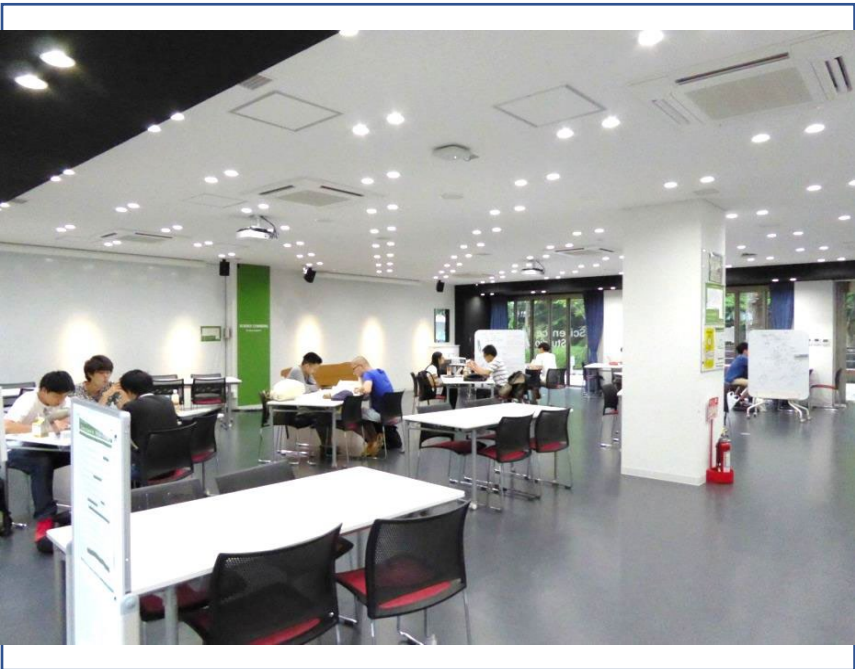
棟名、室名	全学教育講義B棟 1階 ピロティ
延床面積	572㎡
サイン掲出可能面積	内壁：9.1㎡ 外壁：－
サイン掲出上の注意点等	・ピロティ内の支柱(10本)にも掲示可能 ・自販機と絵画のある壁面、入口のガラス面には掲示不可
席数	－
施設の種類	コモンスペース
主な利用者	学生（主に全学部の1，2年生）
年間延べ利用者数	約160,000人／年
ポイント	A・B・C棟を結ぶ地点に位置し多数の学生が行き交う メインストリートを行き交う多数の学生の目に触れる ベンチ(約100席)、テーブル(5台)、モニターの設置あり

ネーミングライツ対象施設【豊中 2－3：全学教育総合棟Ⅰ 前 広場】



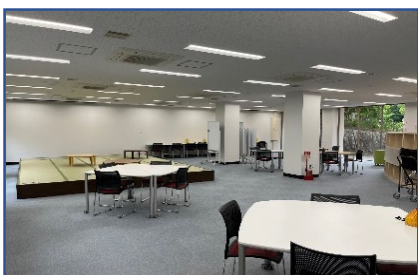
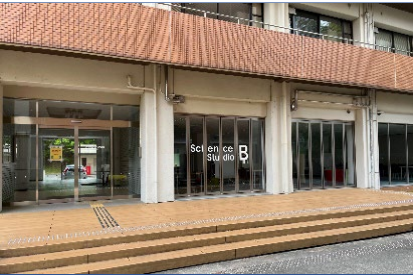
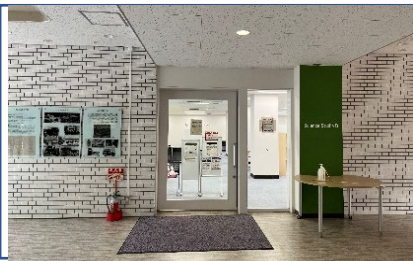
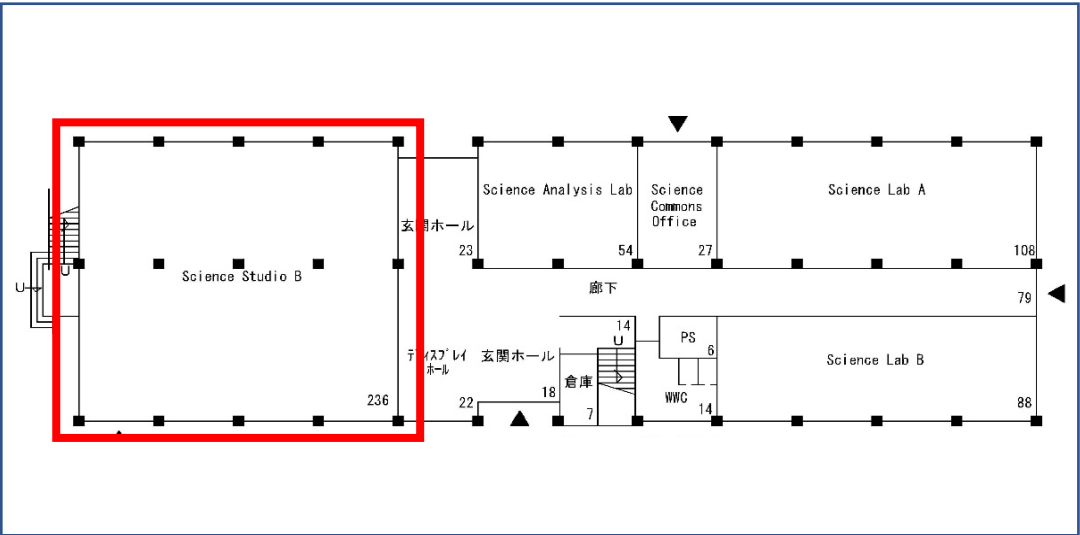
棟名、室名	全学教育総合棟Ⅰ 前 広場
延床面積	約3,000㎡
サイン掲出可能面積	内壁：－ 外壁：－
サイン掲出上の注意点等	サイン掲出可能な壁面がないため、別途、立て看板等を設置してもらう必要あり
席数	－
施設の種類	コモンスペース
主な利用者	学生（主に全学部の1，2年生）
年間延べ利用者数	約160,000人／年
ポイント	講義棟・総合棟・実験棟に面し多数の学生が行き交う メインストリートを行き交う多数の学生の目に触れる 学園祭開催時のメイン会場

ネーミングライツ対象施設【豊中 2－4：全学教育実験棟Ⅰ 1階 Science Studio A】



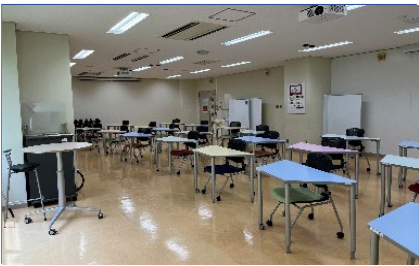
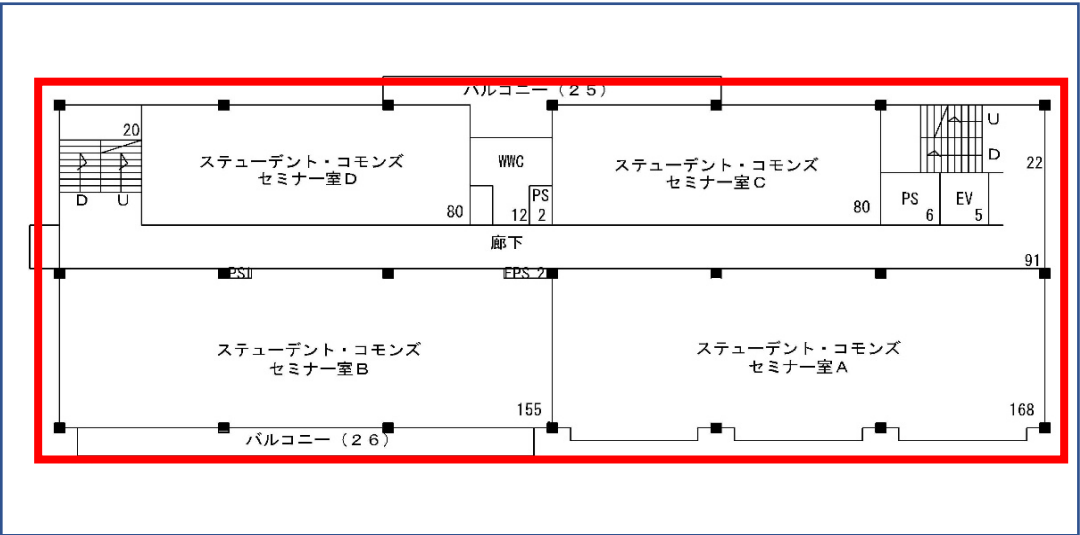
棟名、室名	全学教育実験棟Ⅰ 1階 Science Studio A
延床面積	194㎡
サイン掲出可能面積	内壁：4.53㎡ 外壁：2.1㎡
サイン掲出上の注意点等	
席数	80名
施設の種類	コモンズ・オープンスペース
主な利用者	学生（主に全学部の1，2年生）
年間延べ利用者数	約8,000人／年
ポイント	メインストリートを行き交う多数の学生の目に触れる レイアウト変更可 ワークショップなど幅広い活用が可能

ネーミングライツ対象施設【豊中 2－5：全学教育実験棟Ⅱ 1階 Science Studio B】



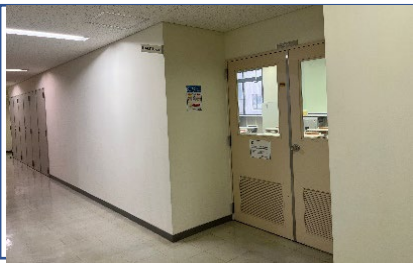
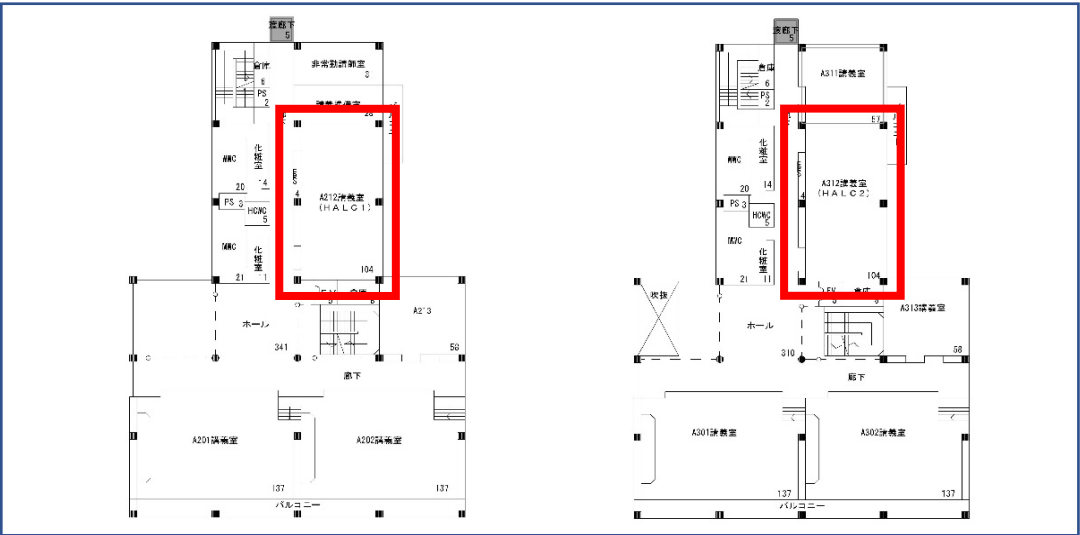
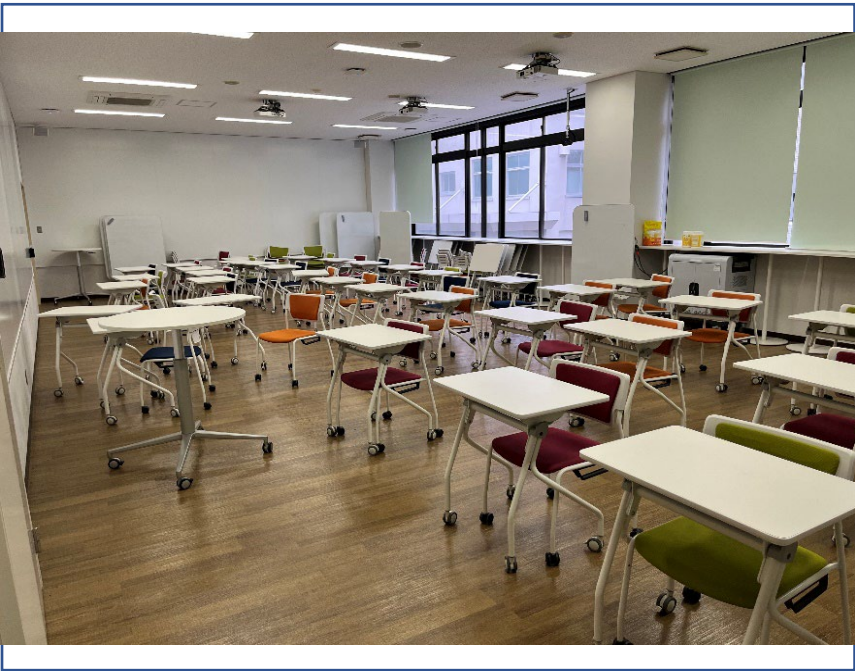
棟名、室名	全学教育実験棟Ⅱ 1階 Science Studio B
延床面積	236㎡
サイン掲出可能面積	内壁：4.6㎡ 外壁：2.3㎡
サイン掲出上の注意点等	
席数	60名
施設の種類	コモンズ・オープンスペース
主な利用者	学生（主に全学部の1，2年生）
年間延べ利用者数	約8,000人／年
ポイント	レイアウト変更可 ワークショップなど幅広い活用が可能 畳を利用したくつろぎながらのワークショップが可能

ネーミングライツ対象施設【豊中 2－6：全学教育総合棟I 2階セミナー室（A、B、C、D）】



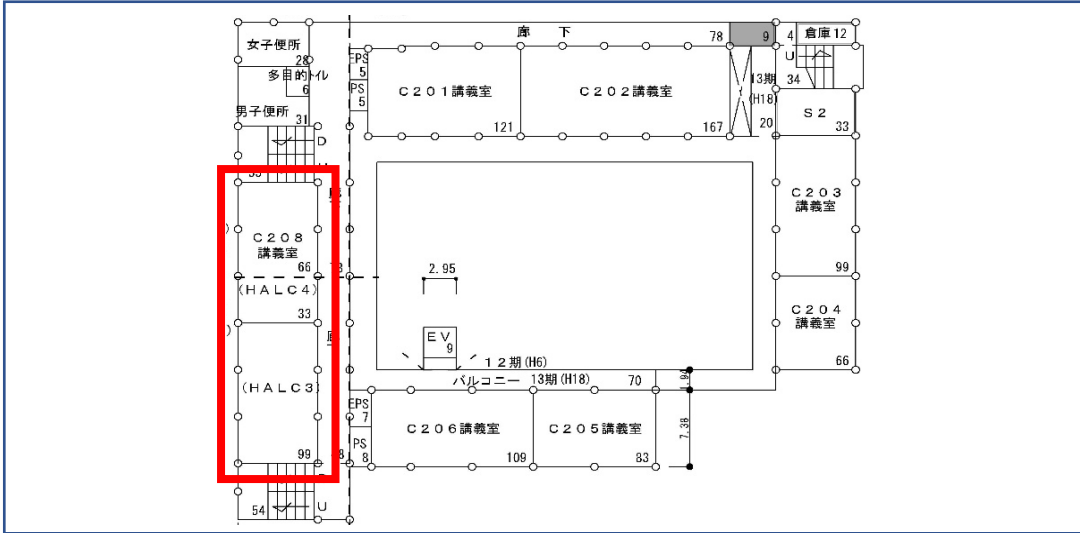
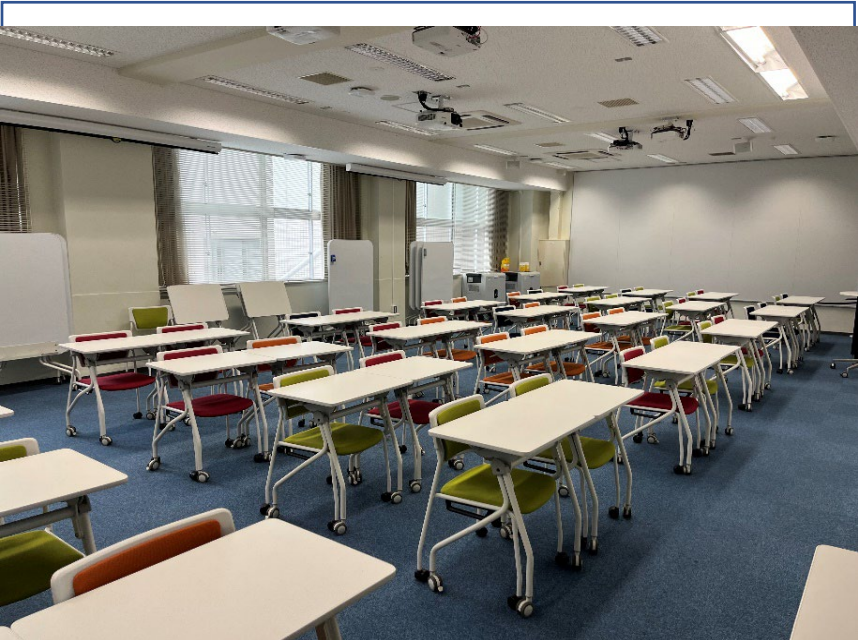
棟名、室名	全学教育総合棟I 2階セミナー室（A、B、C、D）
延床面積	483㎡（A:168㎡、B：155㎡、C:80㎡、D：80㎡）
サイン掲出可能面積	内壁：8.7㎡ 外壁：3.2㎡
サイン掲出上の注意点等	
席数	222名（A:42名、B:108名、C：36名、D：36名）
施設の種類	コモンズ
主な利用者	学生（主に全学部の1，2年生）
年間延べ利用者数	約57,000名／年
ポイント	レイアウト変更可 ワークショップなど幅広い活用が可能 双方向型授業・イベントに利用可能

ネーミングライツ対象施設【豊中 2－7：全学教育管理・講義 A 棟2階 HALC1、3階HALC2】



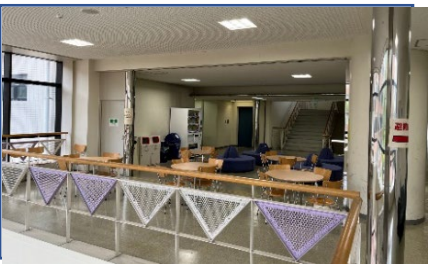
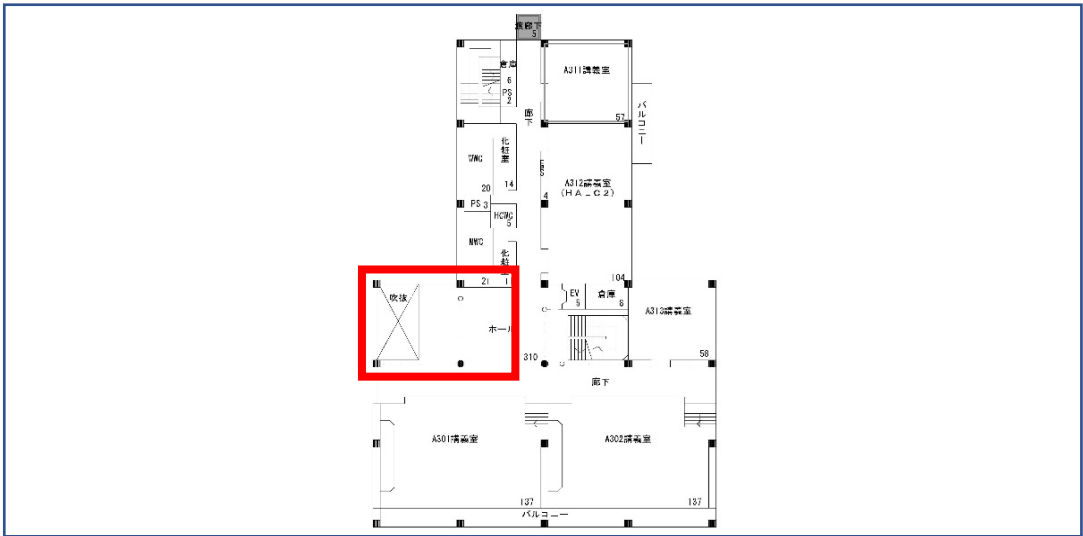
棟名、室名	全学教育管理・講義 A 棟2階 HALC1、3階HALC2
延床面積	208㎡（HALC1：104㎡、HALC2：104㎡）
サイン掲出可能面積	内壁：6㎡（HALC1：3㎡、HALC2：3㎡） 外壁：2㎡（HALC1：1㎡、HALC2：1㎡）
サイン掲出上の注意点等	
席数	120名（HALC1：60名、HALC2：60名）
施設の種類	コモンズ
主な利用者	学生（主に全学部 of 1, 2年生）
年間延べ利用者数	約48,000名／年
ポイント	レイアウト変更可
	ワークショップなど幅広い活用が可能
	双方向型授業・イベントに利用可能

ネーミングライツ対象施設【豊中 2－8：全学教育管理・講義C棟 2階 HALC3、HALC4】



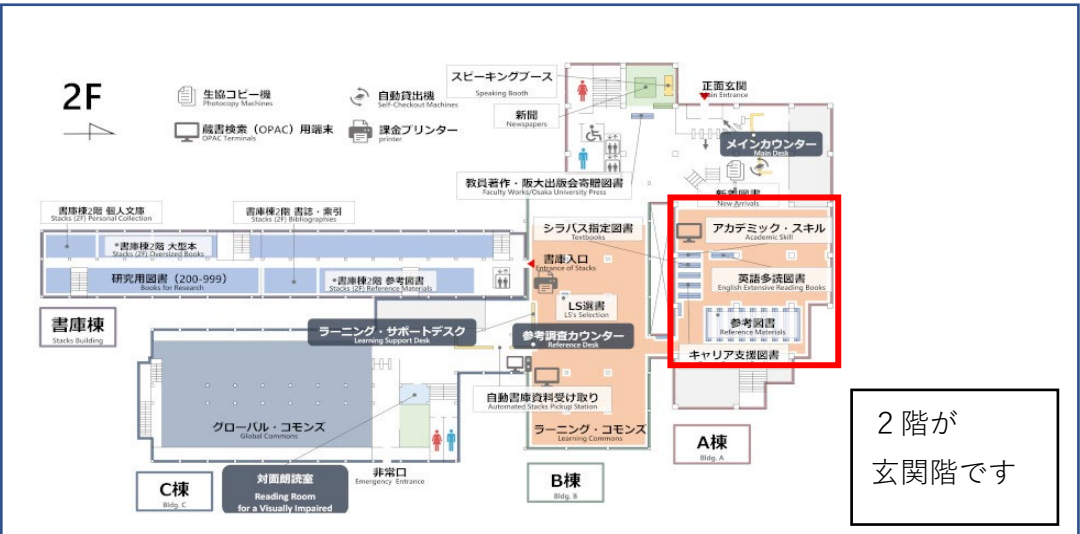
棟名、室名	全学教育管理・講義C棟 2階 HALC3、HALC4
延床面積	198㎡（HALC3：99㎡、HALC4：99㎡）
サイン掲出可能面積	内壁：5.1㎡ 外壁：2㎡
サイン掲出上の注意点等	
席数	100名（HALC3：50名、HALC4：50名）
施設の種類	コモンズ
主な利用者	学生（主に全学部1、2年生）
年間延べ利用者数	約48,000名／年
ポイント	レイアウト変更可
	ワークショップなど幅広い活用が可能
	双方向型授業・イベントに利用可能

ネーミングライツ対象施設【豊中 2－9：全学教育管理・講義A棟3階 学生ラウンジ】



棟名、室名	全学教育管理・講義A棟3階 学生ラウンジ
延床面積	63㎡
サイン掲出可能面積	内壁：2.64㎡ 外壁：1.16㎡
サイン掲出上の注意点等	
席数	20名
施設の種類	コモンズ・オープンスペース
主な利用者	学生（主に全学部の1，2年生）
年間延べ利用者数	約8,000名／年
ポイント	講義室から近いオープンな空間 自習スペースとして多くの学生に利用されている 通行する多くの学生の目に触れる

ネーミングライツ対象施設【豊中3-1：総合図書館A棟2階 ラーニング・コモンズ】



北面の窓に向けて座席を配置
（外には学内連絡バス停）



南面の窓側（外は吹抜け・向こう側には
B棟ラーニング・コモンズ）



この面にA棟2階ラーニング・コモンズ
角に学内連絡バス停。
その先に食堂・コンビニ。人通りがとても多い。



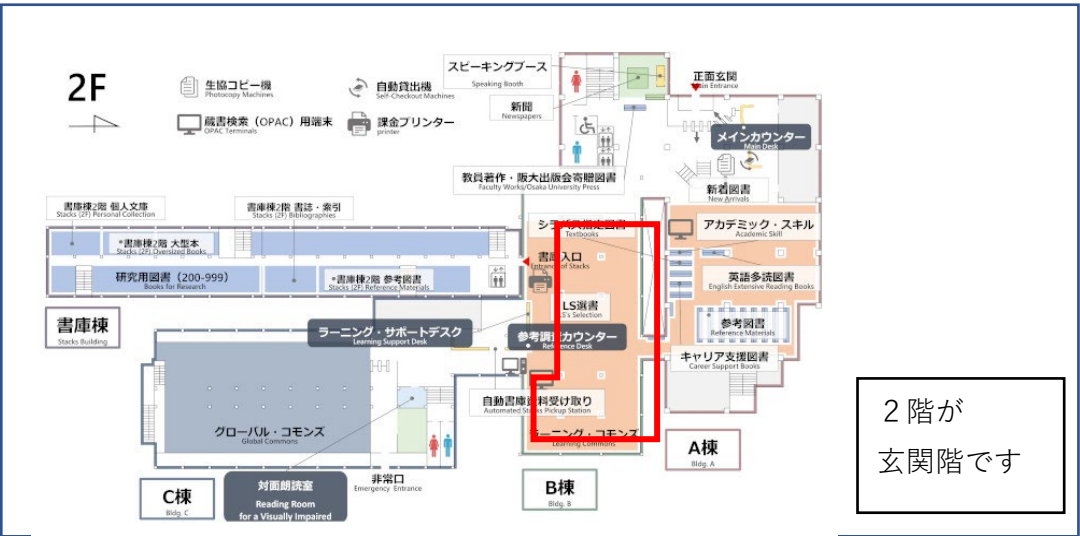
奥側（東面）

棟名、室名	総合図書館A棟2階 ラーニング・コモンズ
延床面積	758㎡
サイン掲出可能面積	内壁：7.9㎡ 外壁：3.1㎡
サイン掲出上の注意点等	内壁のほか、内部の柱にもサイン掲出可。
席数	62席
施設の種類	コモンズ
主な利用者	全学部の1-2年生、その他豊中地区の学生、留学生
年間延べ利用者数	約27,000人
ポイント	正面玄関から最も近く大きな窓に面した、人気の学習スペース。 利用の多いキャリア支援関連・シラバス指定などの本を配置。 窓外の通りは学生が多く通行（学内連絡バス停あり）

ネーミングライツ対象施設【豊中3－2：総合図書館 B棟2階 ラーニング・commons】

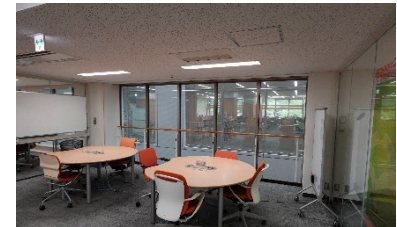


内部の全景（西側から見たところ）
※正面玄関からのメインルート



2 階が
玄関階です

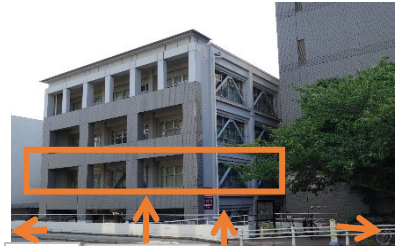
内部の全景（西側から見たところ）
※正面玄関からのメインルート



西側エリア・北面の窓側（外は吹抜け・向こう側にはA棟ラーニング・commons）



東側エリアを北面から見たところ。
C棟グローバル・commonsへの通り道。



正門へ 外壁 学内連絡バス停へ
1つ下の階は食堂、右手にコンビニ。



東側のエリア（最奥側）

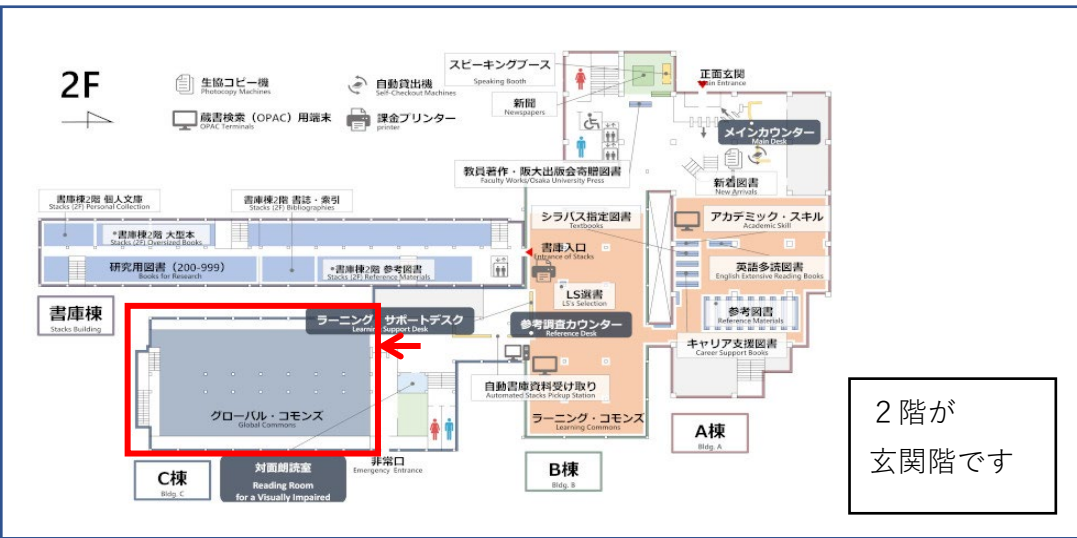
棟名、室名	総合図書館 B棟2階 ラーニング・commons
延床面積	504㎡
サイン掲出可能面積	内壁：5.2㎡ 外壁：3.7㎡
サイン掲出上の注意点等	内壁のほか、内部の柱・ブレースにもサイン掲出可。
席数	80席
施設の種類	commons
主な利用者	全学部の1-2年生、その他豊中地区の学生、留学生
年間延べ利用者数	約35,000人 ※ほかC棟グローバル・commonsの利用者(年間約22,000人)も通過。
ポイント	館内に3つあるcommonsの中で最も活気のある空間。 グループ学習やディスカッション、セミナーなどに利用されています。 隣接エリアのデスクでは大学院生が学部学生・留学生の学びをサポート。

ネーミングライツ対象施設【豊中3－3：総合図書館 C棟2階 グローバル・commons】



内部の全景

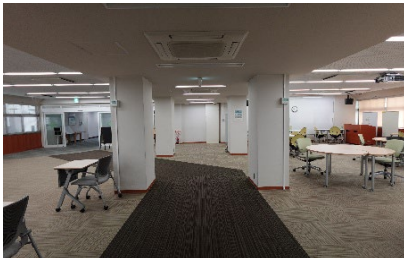
(入口から見たところ。通路をはさんで右＝西ブロック、左＝東ブロック)



2 階が
玄関階です



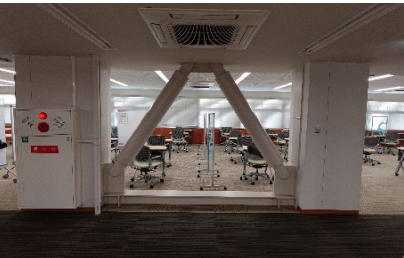
東ブロックの手前側



奥（南側）から見たところ。



正門へ 外壁 学内連絡バス停へ



東ブロックの奥側とブレース

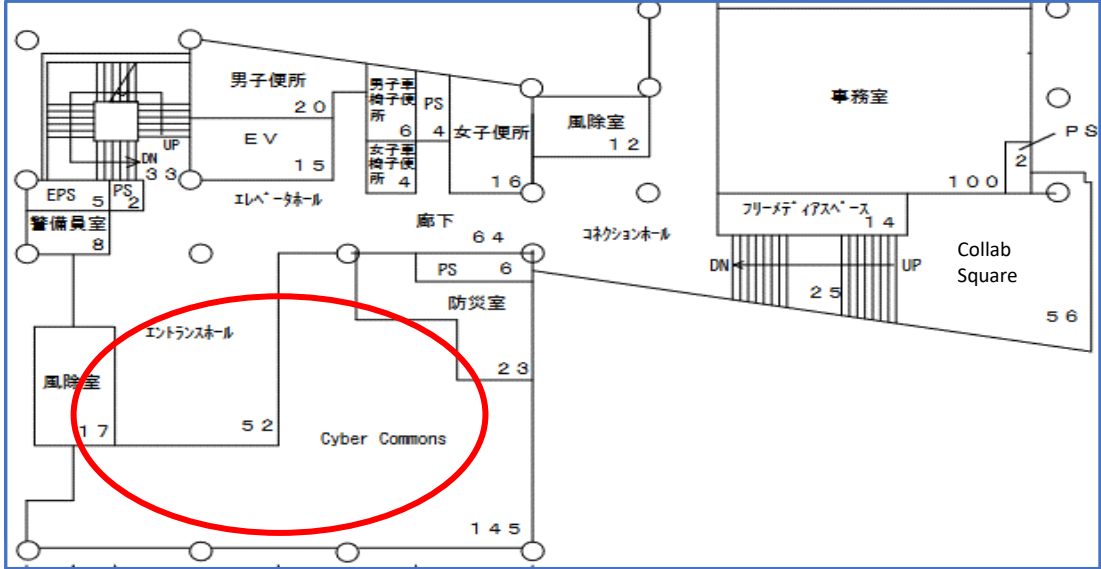
学内連絡バスが通過・一時停止する道路に面する

棟名、室名	総合図書館 C棟2階 グローバル・commons
延床面積	545㎡
サイン掲出可能面積	内壁：4.7㎡ 外壁：2.2㎡
サイン掲出上の注意点等	内壁のほか、内部の柱・ブレースにもサイン掲出可。
席数	101席
施設の種類	commons
主な利用者	全学部の1-2年生、その他豊中地区の学生、留学生
年間延べ利用者数	約22,000人
ポイント	広々とした空間に多様な机や壁面・可動式のホワイトボードを配置。 グループ学習やディスカッション、個人での学習など さまざまな用途で活用されている人気の学習スペースです。

ネーミングライツ対象施設【豊中4－1：D3センター豊中教育研究棟1階サイバーcommons及びエントランス】



サイバーcommons室外及びエントランスホール



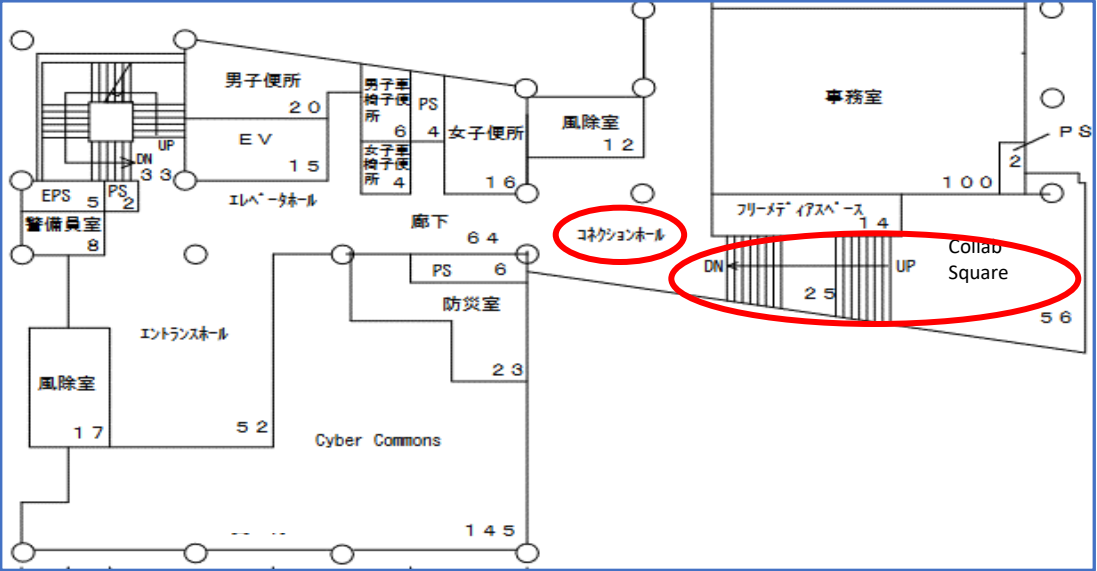
建物外観



サイバーcommons室内

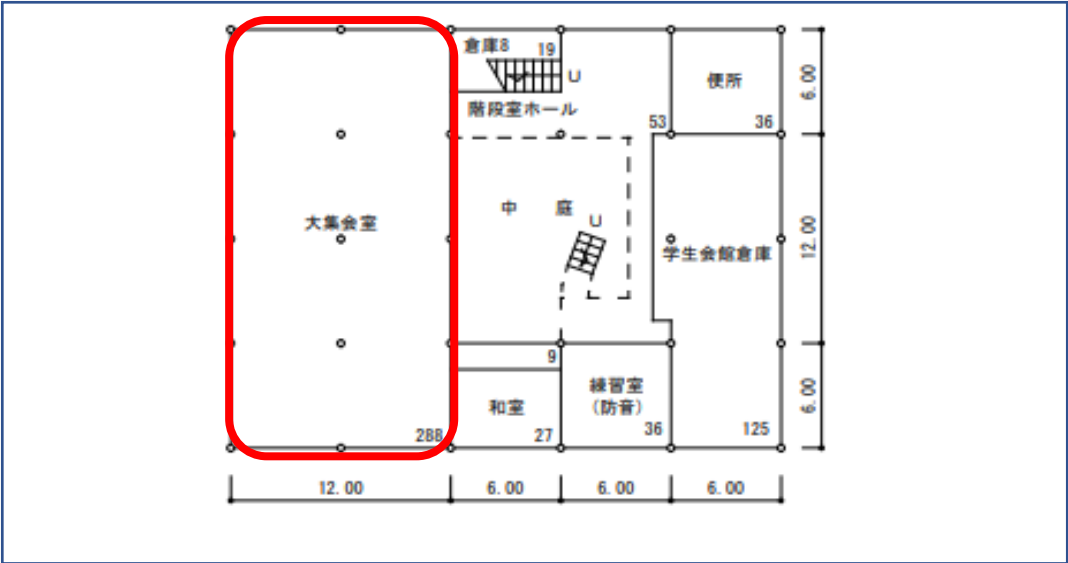
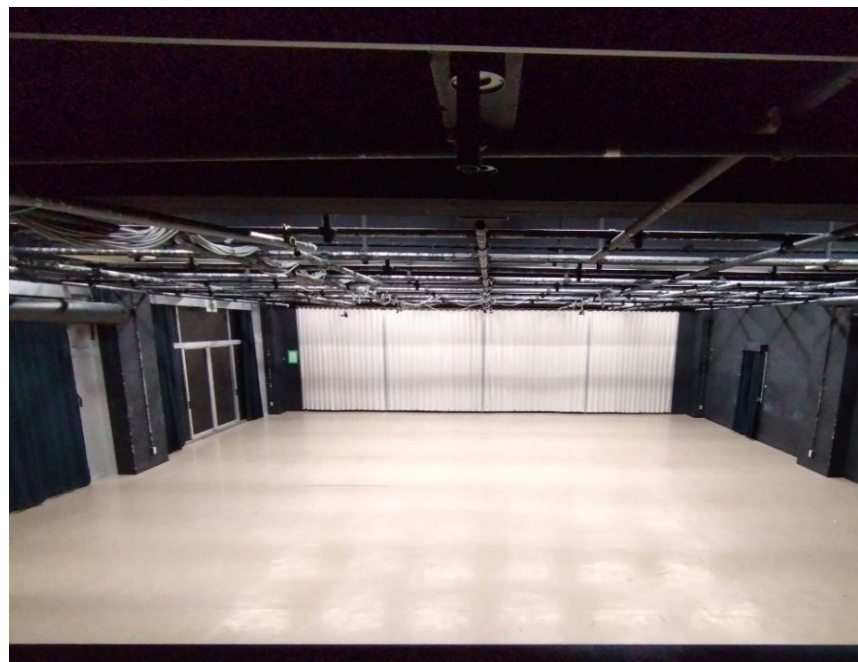
棟名、室名	D3センター豊中教育研究棟1階サイバーcommons及びエントランス
延床面積	197㎡
サイン掲出可能面積	内壁：4.56㎡
	外壁：応相談
サイン掲出上の注意点等	ガラスを多用した意匠としているため、それらを考慮したサインとしてください。また、案内板・電子サイネージ・設備等上においては掲示できません。また、原状復旧を考慮してください。
席数	46席
施設の種類	commons
主な利用者	学生（全学生向け、特に全学部1年生は必須利用）及び教職員
年間延べ利用者数	サイバーcommons41,000人、エントランス155,000人
ポイント	学生・教職員が学びや研究の場として自由に利用できる。
	豊中キャンパスの中心部に位置し、メインストリート、図書館、食堂、
	学内バスの乗降地が目の前にあることから利便性が非常に高い。
	授業期間中は21時30分迄夜間開放している。
	令和7年4月から供用を開始。

ネーミングライツ対象施設【豊中4－2：D3センター豊中教育研究棟コラボスクエア及びコネクションホール】



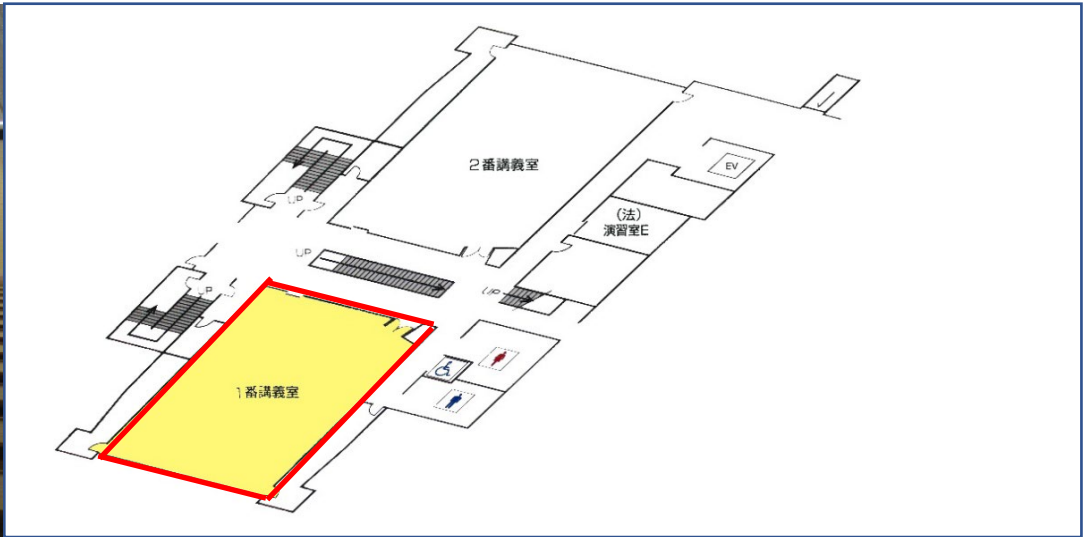
棟名、室名	D3センター豊中教育研究棟コラボスクエア及びコネクションホール
延床面積	102㎡
サイン掲出可能面積	内壁：5.26㎡ 外壁：応相談
サイン掲出上の注意点等	ガラスを多用し外光を取り入れた意匠としているため、それらを考慮したサインとしてください。案内板・電子サイネージ・設備上は掲示できません。また、原状復旧を考慮してください。
席数	18席
施設の種類	コモンズ
主な利用者	学生（全学生向け、特に全学部1年生は必須利用）及び教職員
年間延べ利用者数	2,100人
ポイント	学生・教職員が学びや研究の場として自由に利用できる。 豊中キャンパスの中心部に位置し、メインストリート、図書館、食堂、学内バスの乗降地が目の前にあることから利便性が非常に高い。 令和7年4月から供用を開始。

ネーミングライツ対象施設【豊中5：学生会館 大集会室】



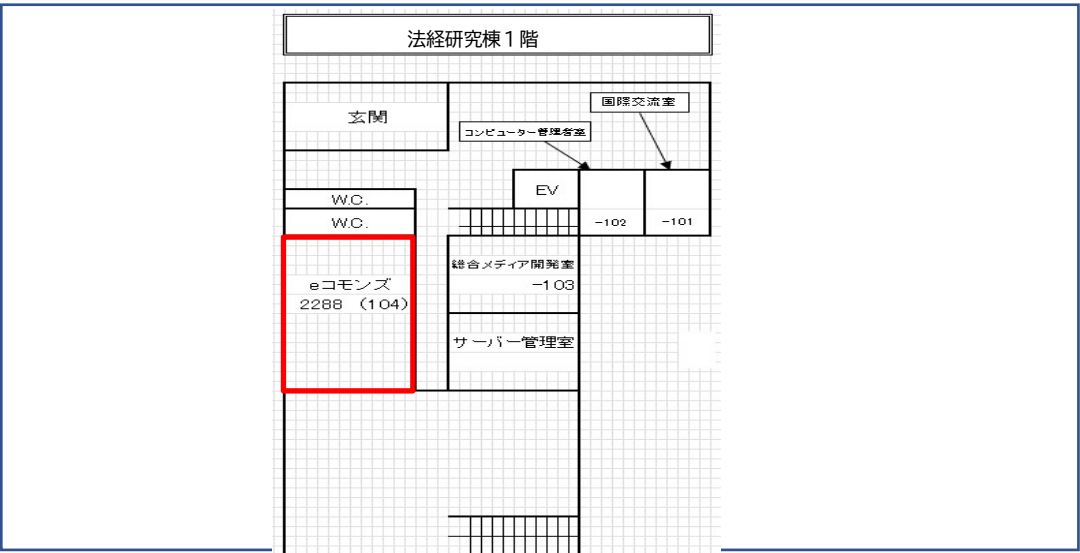
棟名、室名	学生会館 大集会室
延床面積	288㎡
サイン掲出可能面積	内壁：5.4㎡ 外壁：0.9㎡
サイン掲出上の注意点等	特になし
席数	—
施設の種類	集会室
主な利用者	主に演劇活動を行う課外活動団体が利用（公演時には近隣住民も含む来場者が利用）
年間延べ利用者数	延べ9,000名／年
ポイント	本学劇団系課外活動団体が練習で使用 演劇系課外活動団体が公演を実施し、本学学生のみならず、学外の方にも来場いただいている。

ネーミングライツ対象施設【豊中6－1：法経講義棟1階 第1講義室】



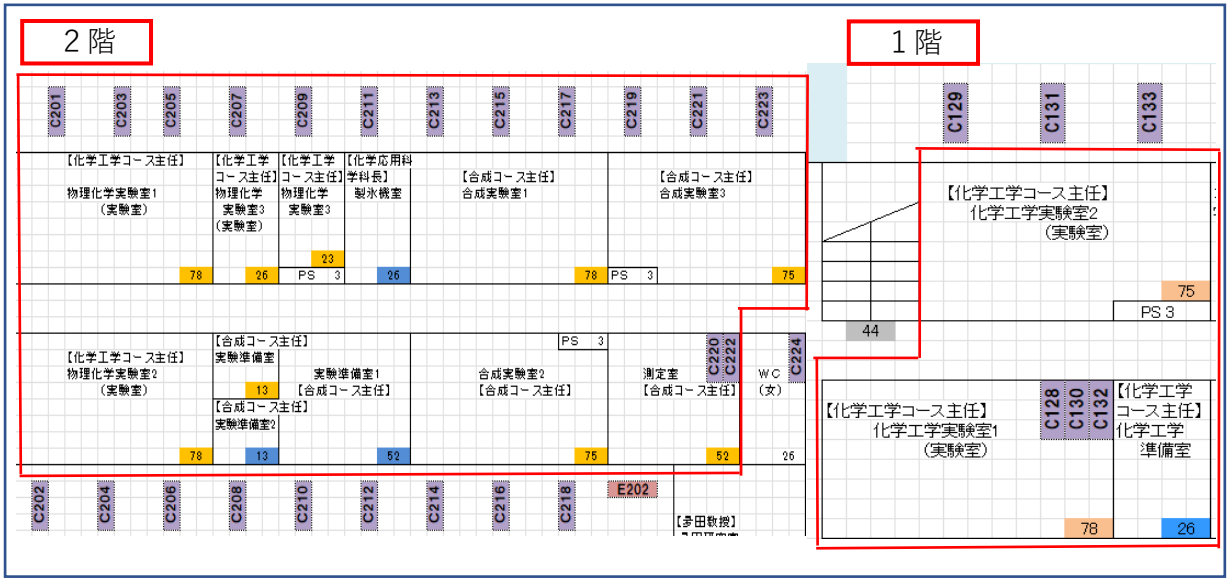
棟名、室名	法経講義棟1階 第1講義室
延床面積	176㎡
サイン掲出可能面積	内壁：4.125㎡ 外壁：0.768㎡
サイン掲出上の注意点等	入試での使用時は、室内すべての掲示物を白紙等で覆い隠します。外壁には火災受信盤あり
席数	204名
施設の種類	講義室
主な利用者	経済学部・経済学研究科の学生
年間延べ利用者数	延べ約70,000人/年※コロナ前(平常時)の延べ人数(概数)
ポイント	主に経済学部と経済学研究科の学生が利用
	1972年の竣工から半世紀を迎えた歴史ある講義棟
	1階入口横の立地で利便性が良く、利用率も高い講義室

ネーミングライツ対象施設【豊中6-2：法経研究棟1階eコモンズ】



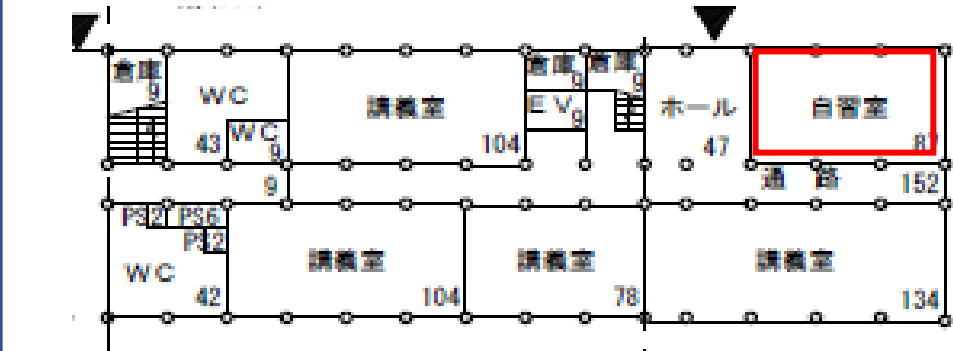
棟名、室名	法経研究棟1階 eコモンズ
延床面積	134㎡
サイン掲出可能面積	内壁：3.585㎡ 外壁：
サイン掲出上の注意点等	
席数	約50名
施設の種類	コモンズ
主な利用者	経済学部・経済学研究科の学生
年間延べ利用者数	延べ5376人/年（授業での利用者数）
ポイント	経済学部の学生/大学院生が利用する、フレキシブルな学習スペース 様々なグループワークに対応できる設備を備えている。 セミナー、自習、ディスカッションなど多目的に利用可能

ネーミングライツ対象施設【豊中7－1：基礎工学部本館C棟 Σ Chemical Engineering Science Lab（仮称）】



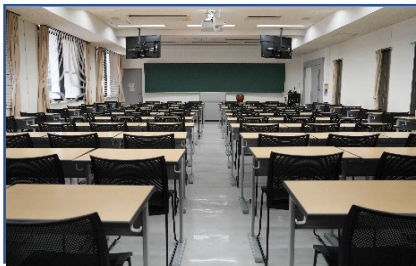
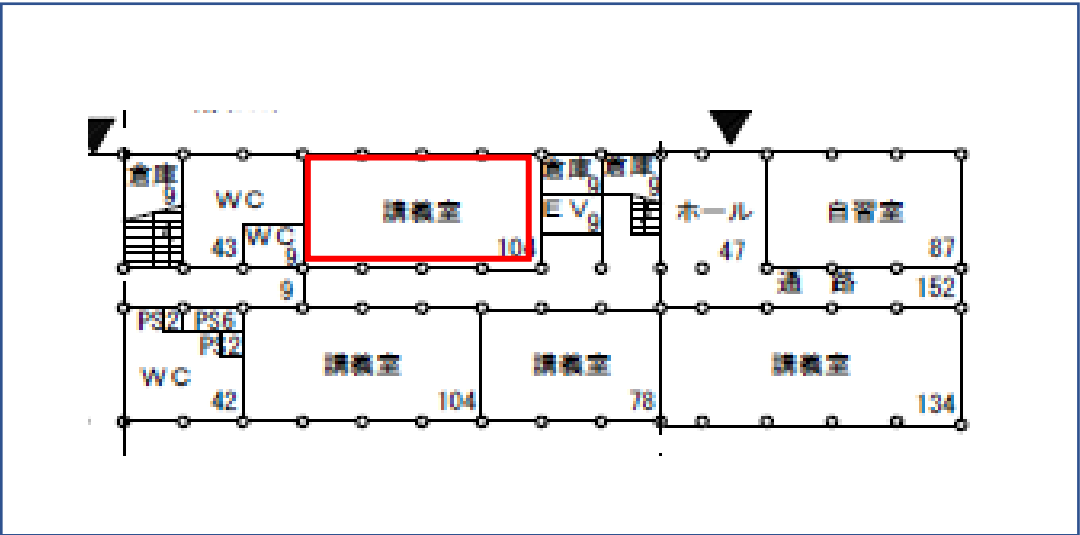
棟名、室名	基礎工学部本館C棟 Σ Chemical Engineering Science Lab（仮称） （（1階）化学工学実験室1～2、化学工学準備室、（2階）物理化学実験室1～3、実験準備室、実験準備室1～2、製氷機室、合成実験室1～3、測定室）
延床面積	768㎡
サイン掲出可能面積	内壁：14.04㎡ 外壁：なし
サイン掲出上の注意点等	実験機器が内壁面に固定されているため、内壁の一部はサイン掲出不可。
席数	－
施設の種類	実験室
主な利用者	基礎工学部・基礎工学研究科 化学応用科学科・物質創成専攻の学生
年間延べ利用者数	10,000人
ポイント	本研究科では、当該実験室等をΣ Chemical Engineering Science Lab(仮称)と呼称し、利用者の利便性や愛着を高める取組を始めた。本スペースは、化学系(化学工学および合成化学)の学生が毎日利用しており、特に、Chemical Engineerを育成するための阪大唯一の学生実験スペースである。西側正面玄関、北側玄関、東側入口の交差点に位置するため、当該学生以外の学生・教職員の多くが通行する。

ネーミングライツ対象施設【豊中7-2：基礎工学部本館B棟1階 B101自習室】



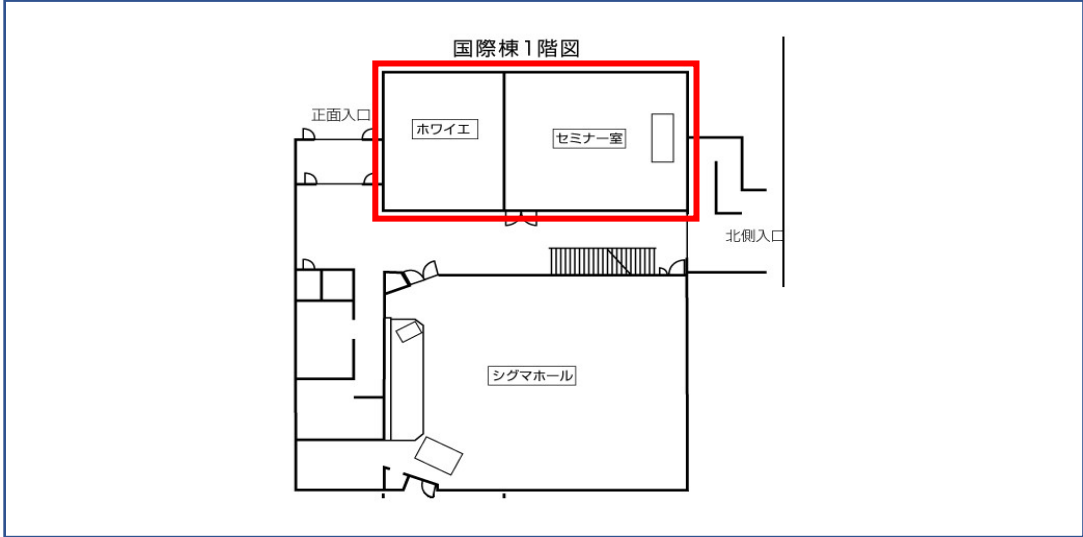
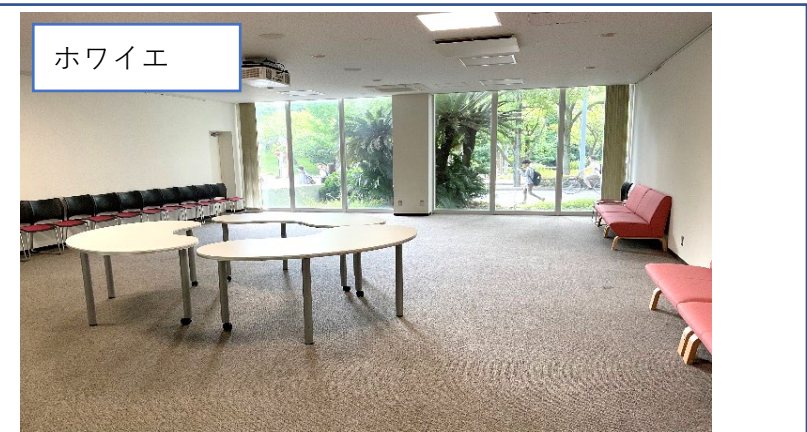
棟名、室名	基礎工学部本館B棟1階 B101自習室
延床面積	87㎡
サイン掲出可能面積	内壁：2.7㎡ 外壁：1.62㎡
サイン掲出上の注意点等	入試試験室として使用
席数	48席
施設の種類	講義室
主な利用者	基礎工学部・基礎工学研究科の学生
年間延べ利用者数	5,000名
ポイント	本自習室は、講義棟の1階エントランス横に位置し、講義棟横の通行量の多い通りに面している。とくに授業期間中には多くの学生に利用されている。

ネーミングライツ対象施設【豊中7-3：基礎工学部本館B棟1階 B102講義室】



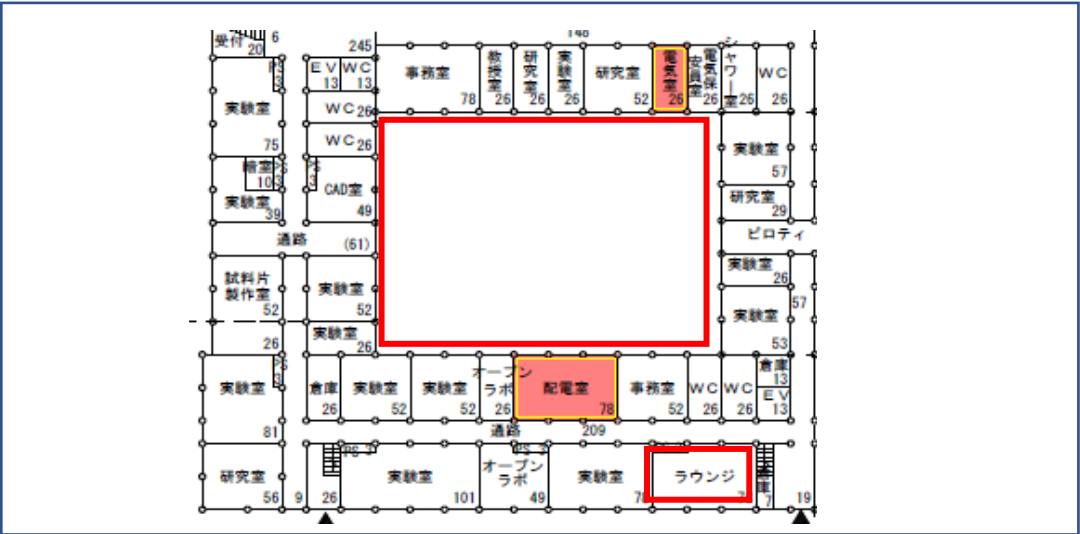
棟名、室名	基礎工学部本館B棟1階 B102講義室
延床面積	104㎡
サイン掲出可能面積	内壁：3.24㎡ 外壁：2.16㎡
サイン掲出上の注意点等	入試試験室として使用、マガジンラックの設置不可
席数	94席
施設の種類	講義室
主な利用者	基礎工学部・基礎工学研究科の学生
年間延べ利用者数	16,000人
ポイント	本講義室は、講義棟の1階エントランス横に位置し、講義棟横の通行量の多い通りに面している。様々な講義に利用されているため、稼働率も高く、多くの学生に利用されている。

ネーミングライツ対象施設【豊中7－4：基礎工学国際棟セミナー室、ホワイエ】



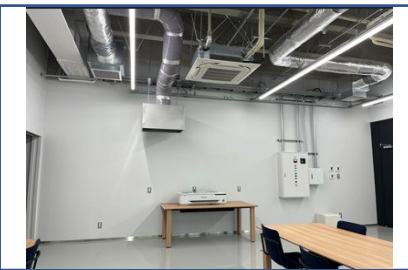
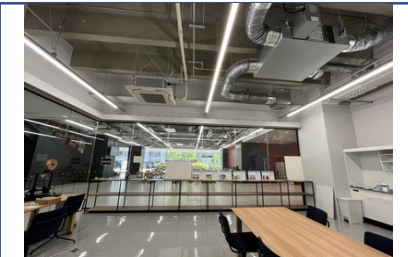
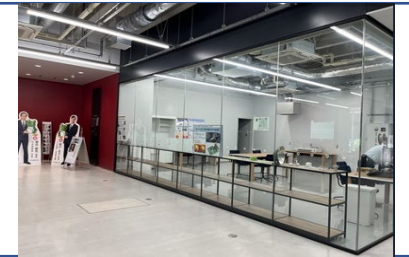
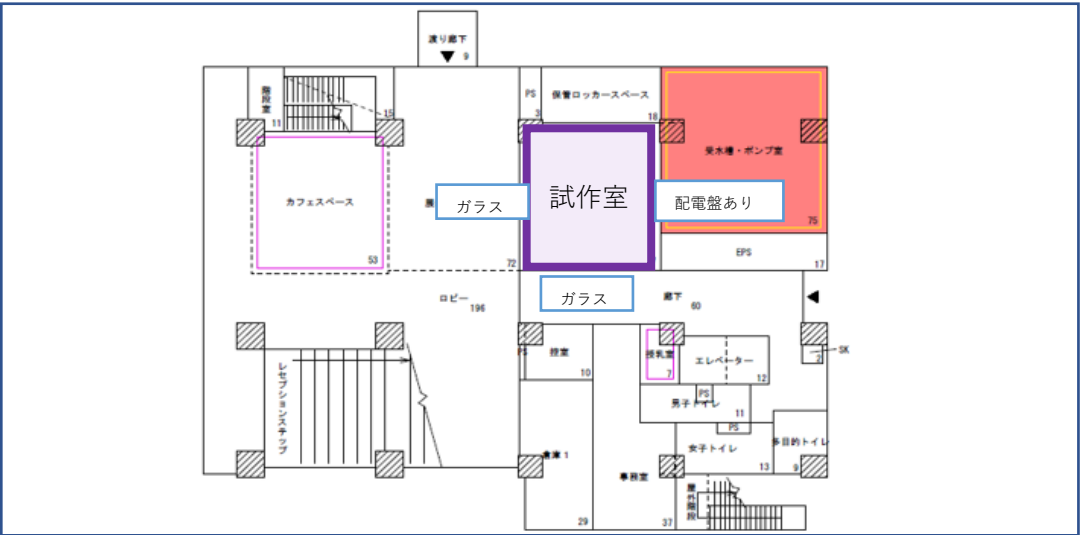
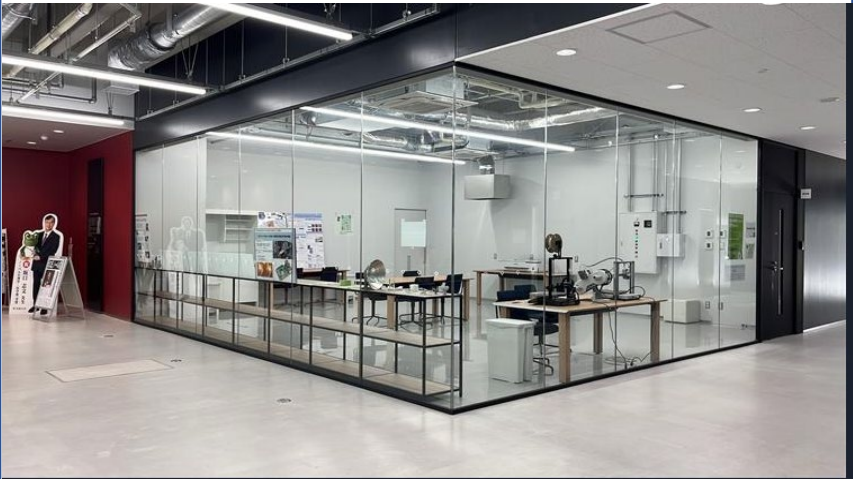
棟名、室名	基礎工学国際棟セミナー室、ホワイエ
延床面積	セミナー室116㎡、ホワイエ72㎡ 合計188㎡
サイン掲出可能面積	内壁：4.46㎡ 外壁：2.4㎡
サイン掲出上の注意点等	
席数	セミナー室 72席
施設の種類	講義室、オープンスペース
主な利用者	教職員・学生等
年間延べ利用者数	9,000人／年
ポイント	国際棟は、国際会議に対応可能な234名収容のシグマホールを中心に、セミナー室とホワイエを備えている。シグマホールは年間6,000人以上が利用しており、来訪者の動線上にセミナー室およびホワイエが位置することから、日常的に多くの利用者の目に触れる高い視認性を有している。 特に、本施設は授業利用や各種活動を通じて学生の利用が多いことが特徴である。 また、本施設は幹線道路沿いに立地しており、学内利用者に加えて外部からの来訪者や通行者からも認識されやすい環境にある。

ネーミングライツ対象施設【豊中 7－5：基礎工学部本館D棟1階 Σ Square(仮称)（ラウンジ及び中庭）】



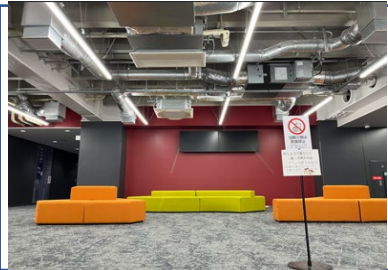
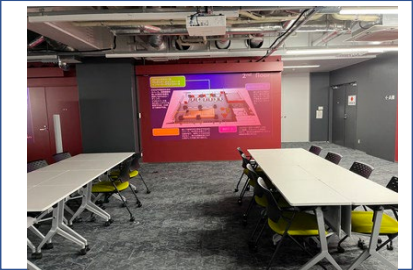
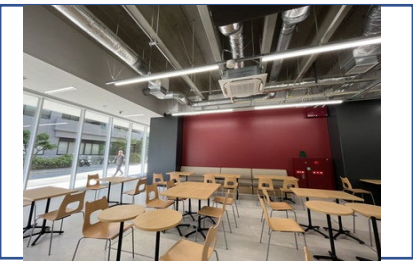
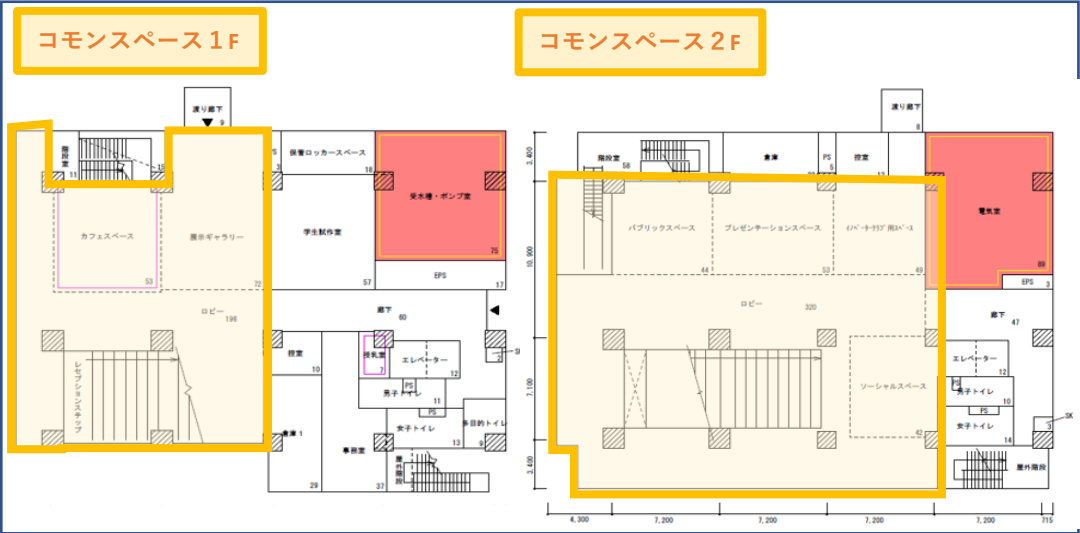
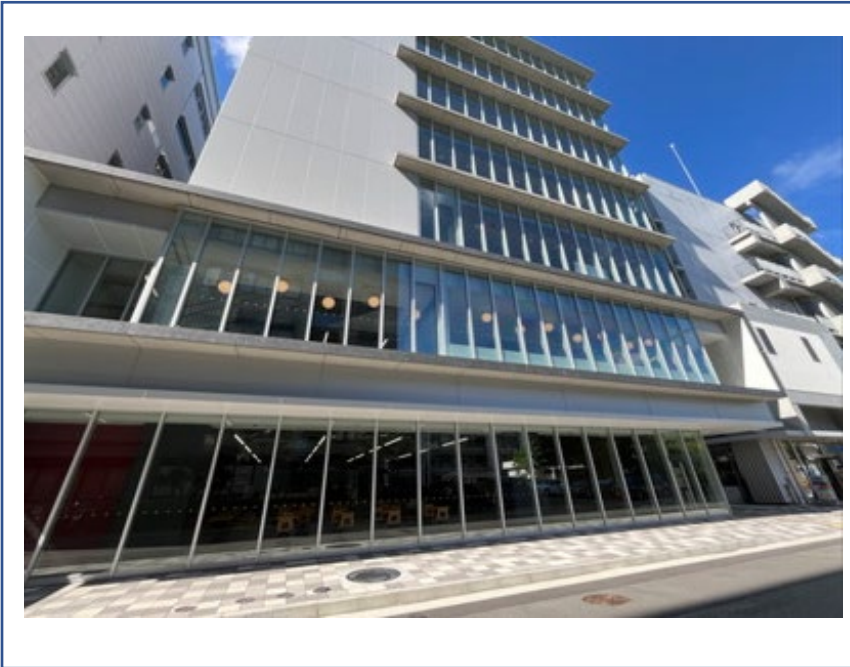
棟名、室名	基礎工学部本館D棟1階 Σ Square(仮称)（ラウンジ及び中庭）
延床面積	848㎡（ラウンジ：78㎡、中庭：770㎡）
サイン掲出可能面積	内壁：2.70㎡（ラウンジのみ） 外壁：1.62㎡（ラウンジのみ）
サイン掲出上の注意点等	中庭のサイン掲出については、別途相談
席数	30席程度（ラウンジのみ）
施設の種類	オープンスペース
主な利用者	基礎工学部・基礎工学研究科の学生
年間延べ利用者数	10,000人
ポイント	本研究科では、中庭とラウンジをΣ Square(仮称)と呼称し、利用者の利便性や愛着を高める取組を始めた。ラウンジは、研究科内の主要動線上に位置し、学習、交流、休息の場として多くの学生に利用されている。また、中庭には、キッチンカーも出店し、学生、教職員の歓談の場となっている。

ネーミングライツ対象施設【豊中 8－1：豊中共創棟B 1階 試作室】



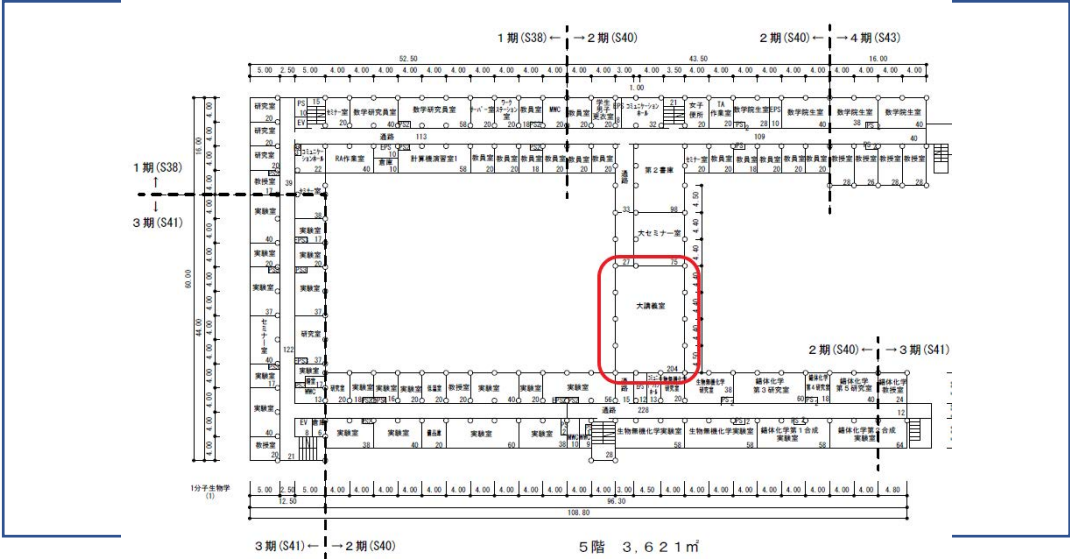
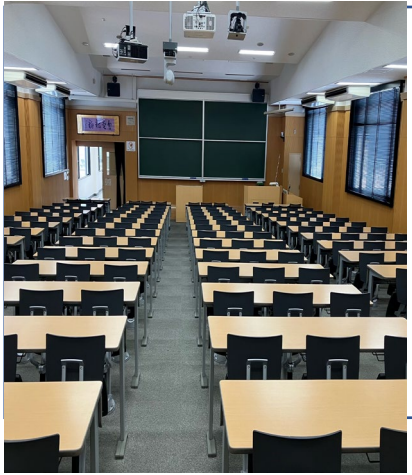
棟名、室名	豊中共創棟B 1階 試作室
延床面積	57㎡
サイン掲出可能面積	内壁： 3.05㎡ 外壁： 該当無
サイン掲出上の注意点等	サイン掲出可能な内壁のうち2面は、ガラス面です。カフェスペースから正面に見える壁には配電盤があり一部ご利用いただけません。ガラス面は表裏どちらからも掲出可能です。
席数	10席
施設の種類	実験室
主な利用者	イノベーターズクラブ会員に優先権、全学の学生利用可
年間延べ利用者数	500人
ポイント	新しいモノ好きの学生が集まって3Dプリンターさらには、 AI用PCなどを使って試作に取り組む空間です。 企業さまとの連携プロジェクトも実施しています。

ネーミングライツ対象施設【豊中 8－2：豊中共創棟B 1階、2階 コモンスペース】



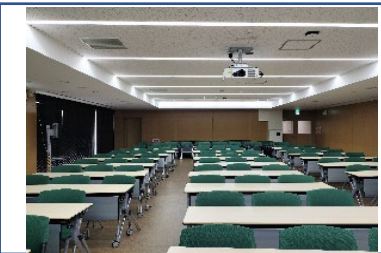
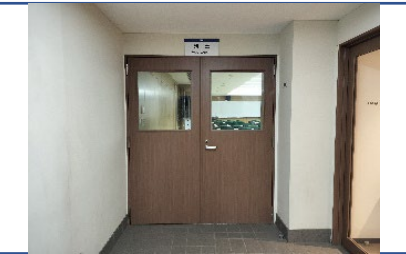
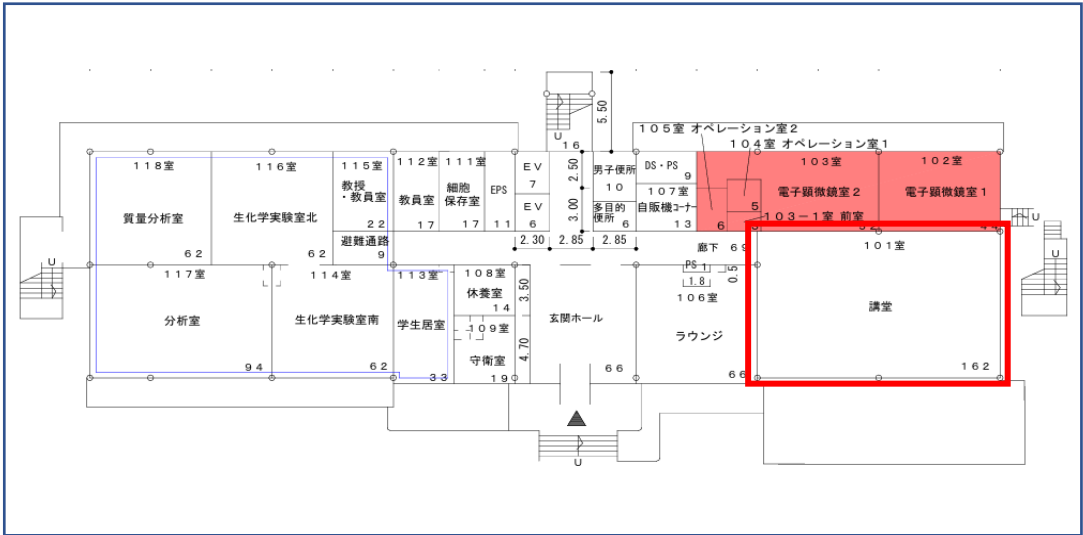
棟名、室名	豊中共創棟B 1階、2階 コモンスペース
延床面積	1階321㎡、2階508㎡ 合計829㎡
サイン掲出可能面積	内壁： 1階7.02㎡、2階7.25㎡ 外壁： 5.39㎡（1、2階合算）
サイン掲出上の注意点等	サイン掲出可能な外壁はガラス面です。サイン掲出可能な内壁にはソファや消火栓、モニター等が設置されており、プロジェクター投影時にはスクリーンをおろすことがあります。
席数	152席（1、2階合算）
施設の種類	コモンズ
主な利用者	豊中キャンパスの学生・研究者全般
年間延べ利用者数	50,000人（1、2階合算）
ポイント	学びと交流を深める場として整備しました。自習や打合せ、仲間同士の集いに気軽に使え、学生教職員が集う学部横断の交流拠点です。音響映像機器を備え利用者は自由に利用できます。

ネーミングライツ対象施設【豊中9：理学本館D棟5階 大講義室】



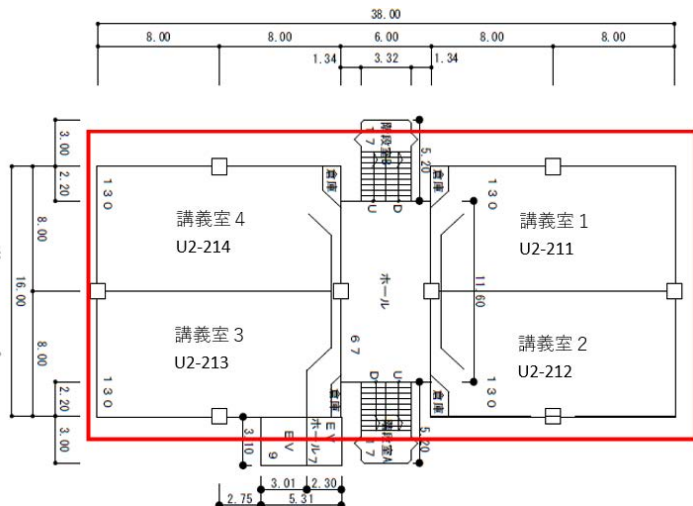
棟名、室名	理学本館D棟5階 大講義室
延床面積	204㎡
サイン掲出可能面積	内壁：4.9㎡ 外壁：
サイン掲出上の注意点等	
席数	192席
施設の種類	講義室
主な利用者	理学部・理学研究科の学生
年間延べ利用者数	38,220人
ポイント	理学研究科が所有する最も収容可能人数の大きい講義室です。講義での使用以外に各種説明会、講演会にも利用されています。この講義室は理学研究棟B棟とC棟をつなぐ位置にあり、講義がない時間帯は多くの学生などが室内を歩いてB・C棟へ行き来しており、上記の利用者数以上に多くの人が通っています。

ネーミングライツ対象施設【吹田1：蛋白研本館1階 講堂】



棟名、室名	蛋白研本館1階 講堂
延床面積	162㎡
サイン掲出可能面積	内壁：3.75㎡ 外壁：（廊下側）0.1656㎡、（外側）1.152㎡
サイン掲出上の注意点等	側面のうち1面はガラス貼りで、通常時はブラインドを閉めている。
席数	90席
施設の種類	講義室
主な利用者	蛋白質研究所の研究室に所属する学生等
年間延べ利用者数	延べ10,000人／年（概算）
ポイント	蛋白質研究所で一番広いスペースで、学生の授業の他に学内外の方が出席するセミナー等（いちょう祭等の一般向けのイベント含む）も開催している。

ネーミングライツ対象施設【吹田2-1：工学U2棟2階フロア】



214講義室（前方から）



214講義室（後方から）



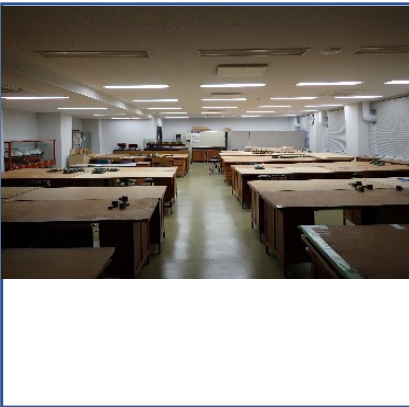
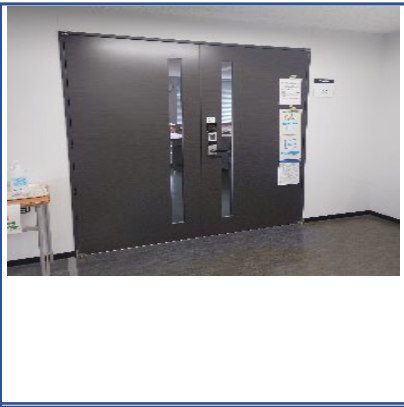
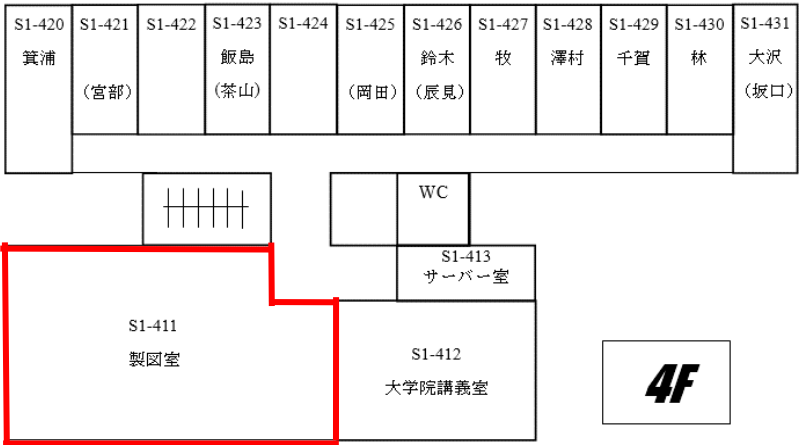
2階ホール



211講義室

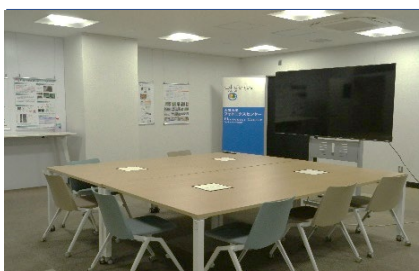
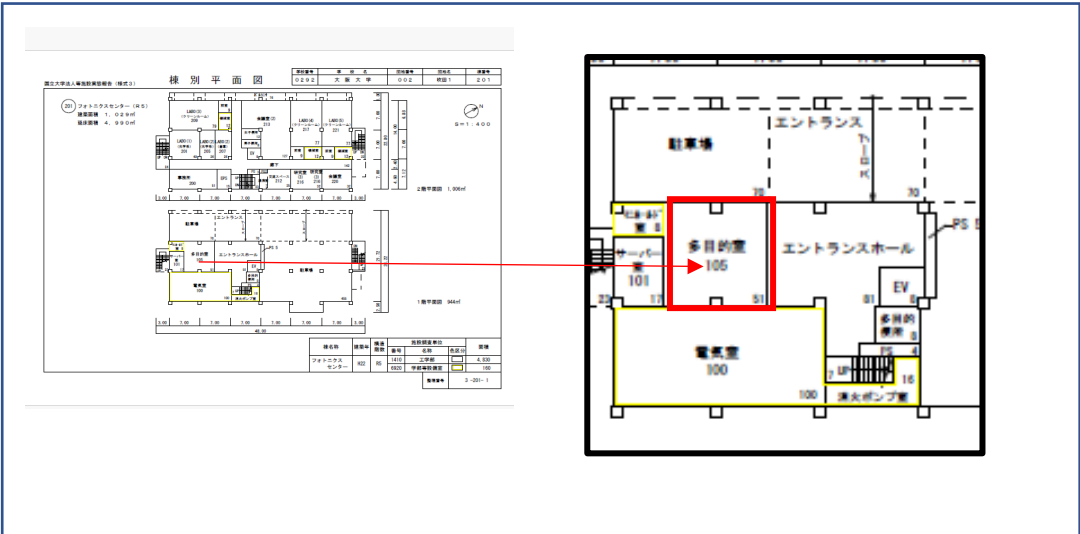
棟名、室名	工学U2棟2階フロア
延床面積	637㎡
サイン掲出可能面積	内壁：9.98㎡ 外壁：0㎡
サイン掲出上の注意点等	・入試で使用する講義室となるので、具体的なサイン掲載等については要相談 ・図面では表記されていないが、壁には窓や柱の凹凸がある。
席数	360席（各部屋90名×4室）
施設の種類	講義室およびホール
主な利用者	工学部・工学研究科の学生
年間延べ利用者数	168,000人
ポイント	講義室を集約した建物で幅広い学生が利用 2階フロア全体でのネーミングライツが可能 食堂・購買・広場に隣接し人通りがとても多いエリアに立地

ネーミングライツ対象施設【吹田2-2：工学S1棟411製図室】



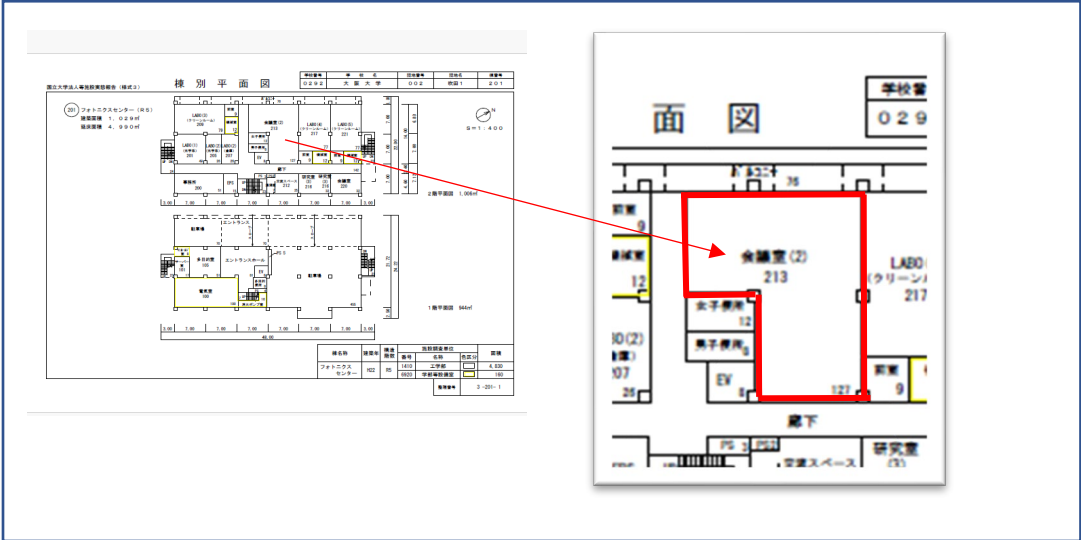
棟名、室名	工学S1棟411製図室
延床面積	173㎡
サイン掲出可能面積	内壁：1.65㎡ 外壁：0㎡
サイン掲出上の注意 点等	事前に要相談
席数	88
施設の種類	講義室/製図室
主な利用者	工学部・地球総合工学科・船舶海洋工学科目2，3年生
年間延べ利用者数	2400人
ポイント	もともと製図室であるが、B2,B3学生が主体的に学ぶスペースとしても機能しており、B2,B3学生の滞在時間は長い。

ネーミングライツ対象施設【吹田2－3：フォトニクスセンター1階 ギャラリースペース（105号室）】



棟名、室名	フォトニクスセンター1階 ギャラリースペース（105号室）
延床面積	48.2㎡
サイン掲出可能面積	1㎡ 外壁：－
サイン掲出上の注意点等	柱部分に掲出とする
席数	立食イベント時 約30名
施設の種類	オープンスペース
主な利用者	学生・教職員・民間企業・公的研究機関
年間延べ利用者数	1,000/年
ポイント	学生・教職員・民間企業・公的研究機関等が参加するセミナー等の開催 音響・映像設備完備 産学官交流拠点としての活用

ネーミングライツ対象施設【吹田2－4：フォトニクスセンター2階 会議室（213号室）】

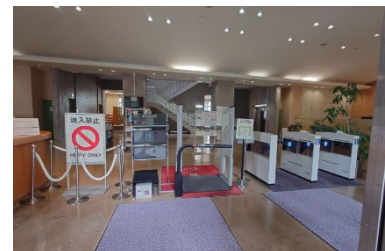
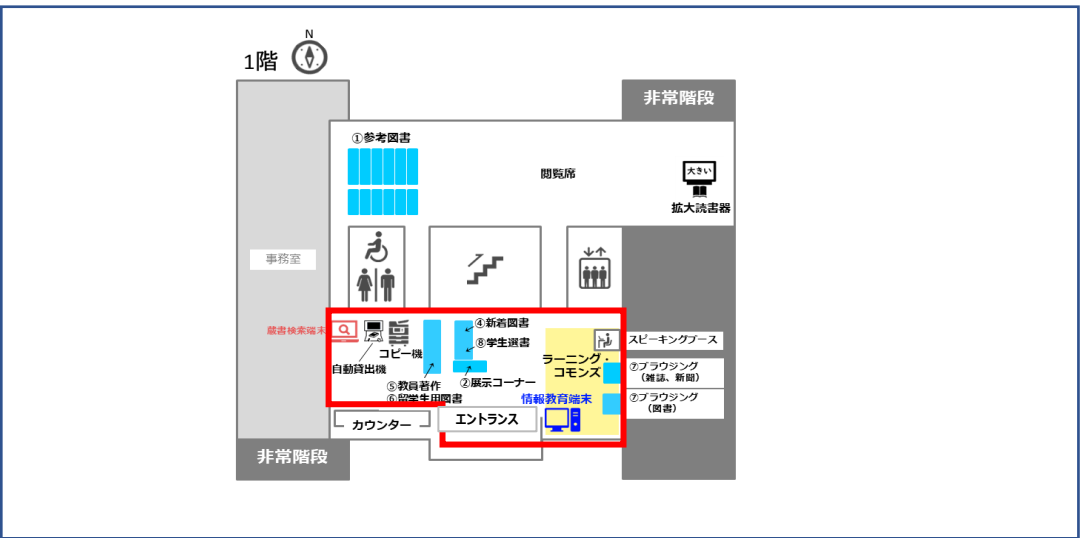


棟名、室名	フォトニクスセンター2階 会議室（213号室）
延床面積	121.2㎡
サイン掲出可能面積	2㎡ 外壁：－
サイン掲出上の注意点等	柱部分に掲出とし、その他を希望の場合は応相談
席数	90席（机設置の場合60席）
施設の種類	会議室
主な利用者	学生・教職員・民間企業・公的研究機関
年間延べ利用者数	2000人/年
ポイント	学生・教職員・民間企業・公的研究機関等が参加するセミナー等の開催 音響・映像設備完備 産学官交流拠点としての活用

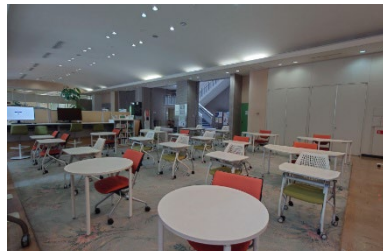
ネーミングライツ対象施設【吹田3：生命科学図書館 1階 エントランス及びラーニング・コモンズ】



内部の全景（西側から見たところ）



エントランスの入退館ゲート



ラーニング・コモンズ



バス停・食堂・
本部事務棟へ

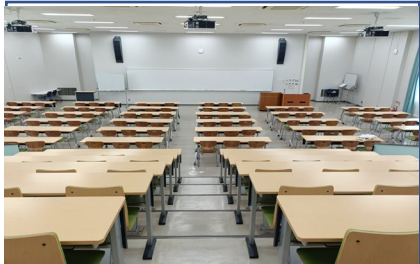
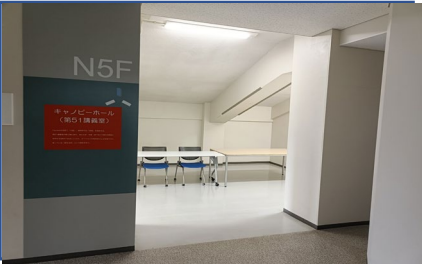
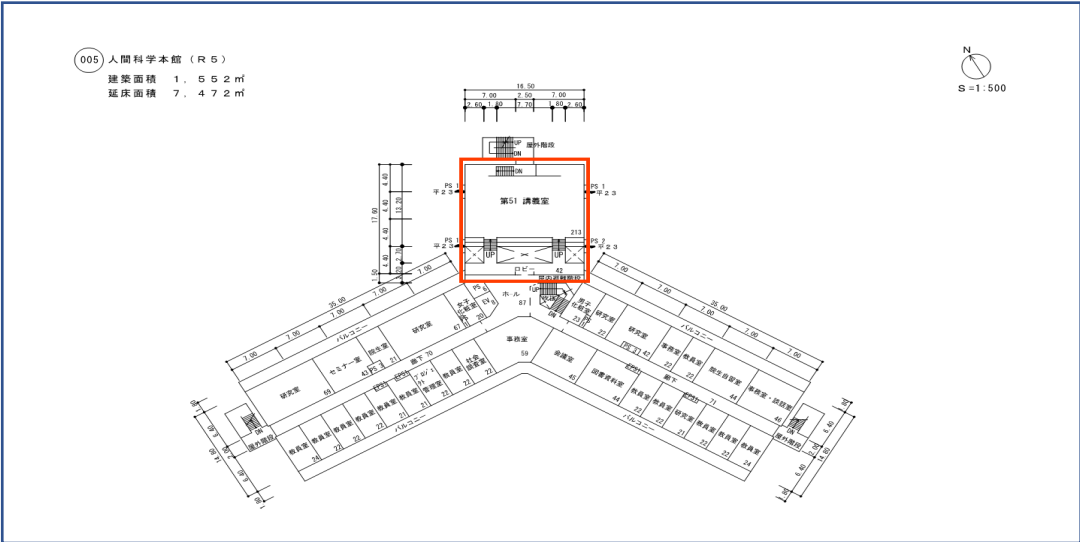
医学部へ
(隣接)



東面から見たところ

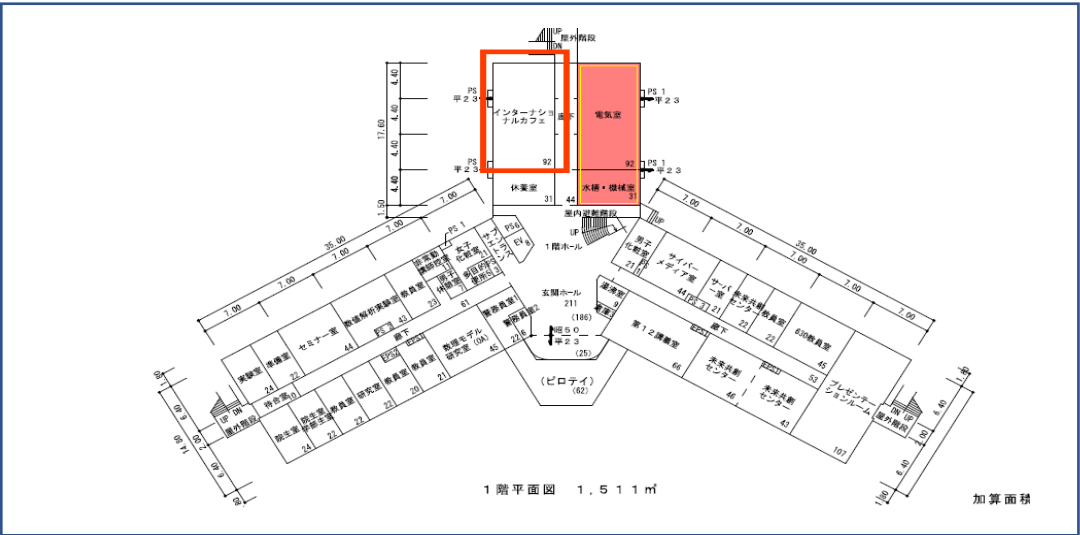
棟名、室名	生命科学図書館 1階 エントランス及びラーニング・コモンズ
延床面積	253㎡
サイン掲出可能面積	内壁：5㎡ 外壁：1.3㎡
サイン掲出上の注意点等	一部の内壁には既設物品あり（撤去応相談）
席数	24席（ラーニング・コモンズの席数）
施設の種類	エントランス及びコモンズ
主な利用者	医・歯・薬学部の学生、学内外の医療関係者・研究者
年間延べ利用者数	約59,000人
ポイント	生命科学分野全般の学術誌を国内最大級に所蔵する大学図書館。 将来、医療に携わる学生や、学内外の医療関係者が日々来館。 来館者の動線上にあり、必ず目に触れるスペース。

ネーミングライツ対象施設【吹田4－1：人間科学本館5階 キャノピーホール（第51講義室）】



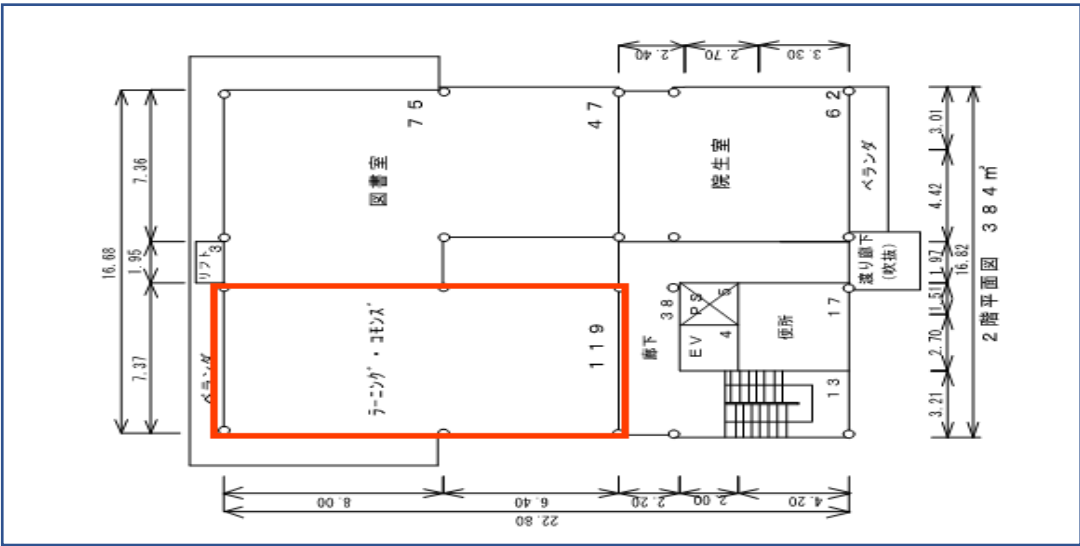
棟名、室名	人間科学本館 5 階 キャノピーホール（第51講義室）
延床面積	255㎡
サイン掲出可能面積	内壁：7.2㎡ 外壁：1.4㎡
サイン掲出上の注意点等	
席数	287名
施設の種類	講義室
主な利用者	人間科学部・人間科学研究科の学生・教職員 人間科学研究科主催学会等の学内外参加者
年間延べ利用者数	20,000人
ポイント	人間科学研究科・人間科学部の学生が利用する最大の教室 休日含む学内外の研究会、学会、ワークショップ、オープン キャンパスなど幅広い利用形態

ネーミングライツ対象施設【吹田4－2：人間科学本館1階 インターナショナルカフェ】



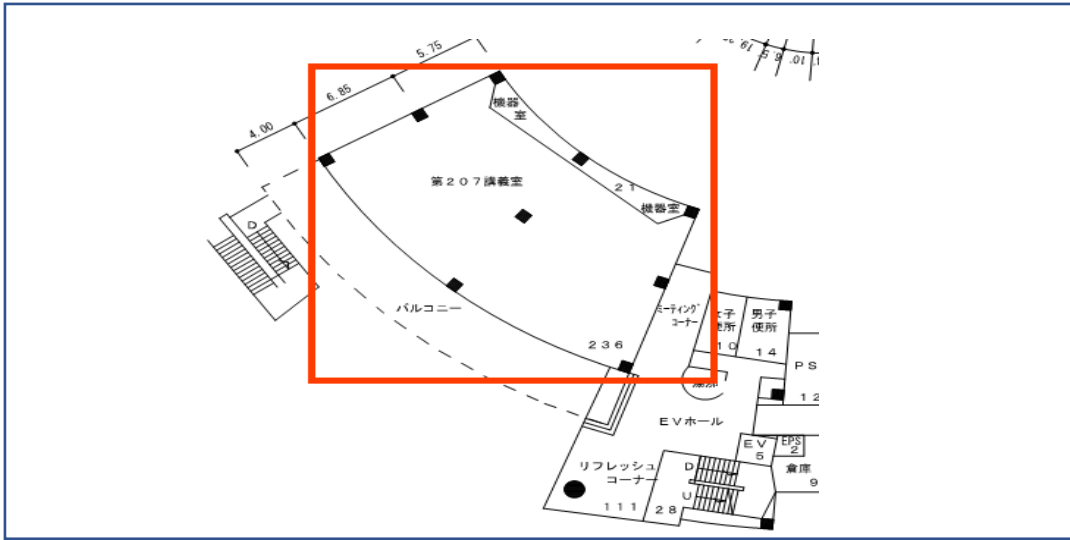
棟名、室名	人間科学本館1階 インターナショナルカフェ
延床面積	92㎡
サイン掲出可能面積	内壁：3.3㎡ 外壁：2.1㎡
サイン掲出上の注意点等	
席数	33名
施設の種類	オープンスペース
主な利用者	人間科学部・人間科学研究科の学生・教職員
年間延べ利用者数	25,000名
ポイント	人科主催の多彩な学内外向けイベントを実施している 人科の学生・教職員が日常的に利用している 全学開放スペース(ウッドデッキ)【予定】に隣接しており、学内バス停待ちの学生や大型駐車場利用者等の利用を見込む

ネーミングライツ対象施設【吹田4－3：人間科学北館2階 ラーニング・コモンズ】



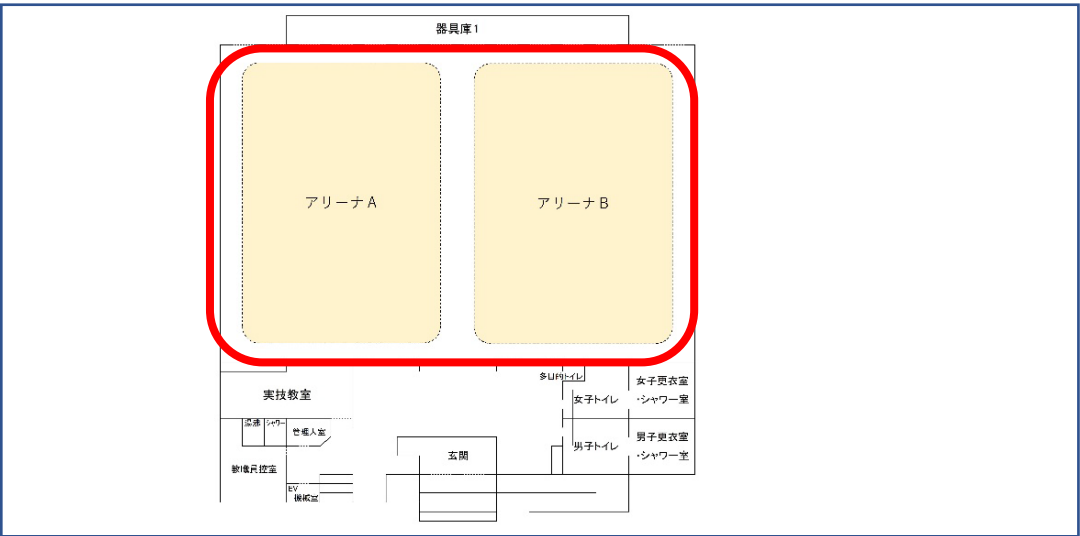
棟名、室名	人間科学北館 2 階 ラーニング・コモンズ
延床面積	119㎡
サイン掲出可能面積	内壁：3.5㎡ 外壁：0.2㎡
サイン掲出上の注意点等	
席数	50名
施設の種類	コモンズ
主な利用者	人間科学部・人間科学研究科の学生・教職員
年間延べ利用者数	10,000人
ポイント	授業、オープンキャンパスをはじめ研究会、ワークショップ、論文公聴会など学術的な活用機会が多い 同規模の講義室の中で特に利用頻度が高い 隣接する図書室の利用者への日常的な露出効果がある

ネーミングライツ対象施設【吹田4－4：人間科学東館2階 ユメヌホール（第207講義室）】



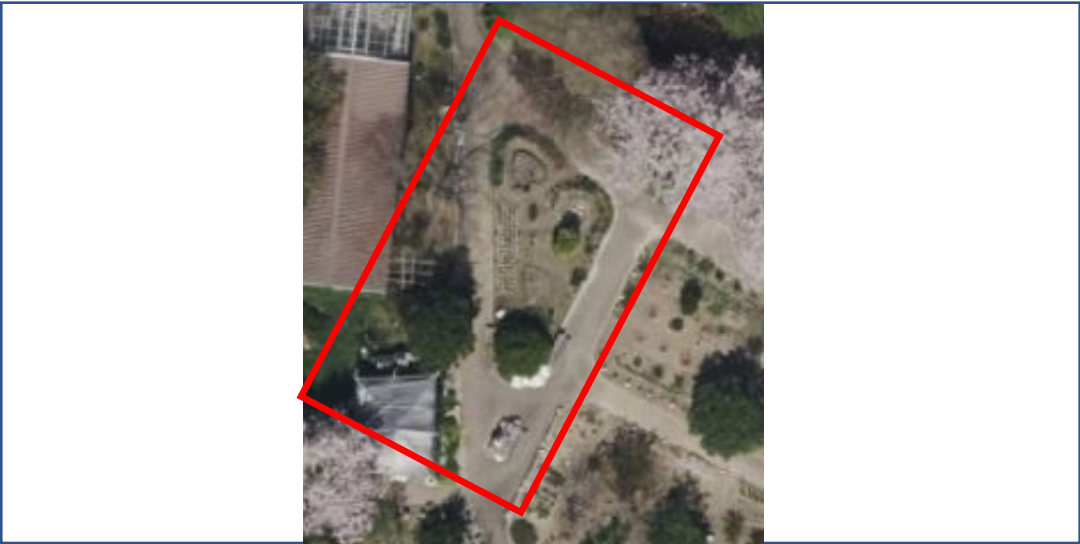
棟名、室名	人間科学東館2階 ユメヌホール（第207講義室）
延床面積	236㎡
サイン掲出可能面積	内壁：5.5㎡ 外壁：2.1㎡
サイン掲出上の注意点等	
席数	162名
施設の種類	講義室
主な利用者	人間科学部・人間科学研究科の学生・教職員 人間科学研究科主催学会等の学内外参加者
年間延べ利用者数	20,000人
ポイント	教授会、授業、研究会、学会、ワークショップ、卒業式、オープンキャンパス等幅広い利用形態 部局で2番目に大きい講義室で多様な利用者が継続利用 全学開放スペース（リフレッシュコーナー・交流等多目的スペース）【予定】に隣接しており、学内バス停待ちの学生や大型駐車場利用者等の利用を見込む

ネーミングライツ対象施設【吹田5：吹田地区体育館 アリーナ】



棟名、室名	吹田地区体育館 アリーナ
延床面積	1,588㎡
サイン掲出可能面積	内壁：0.0㎡ 外壁：1.62㎡
サイン掲出上の注意点等	内壁はボールがサインにあたって破損することが考えられるため、掲出できない。
席数	—
施設の種類	体育施設
主な利用者	全学の学生（公認・非公認課外学生団体、授業）、教職員（サークル）
年間延べ利用者数	記録を取っておらず正確な人数は不明だが、2023年度は延べ23,000人
ポイント	吹田キャンパス最大の屋内体育施設、年間利用日数令和8年度は337日の予定 多くの公認・非公認課外活動団体、教職員が日常的に利用している 公認・非公認課外活動団体が他大学との練習試合・公式戦にも利用している

ネーミングライツ対象施設【吹田6：附属薬用植物園（休憩スペースを含む一般開放エリア）】



棟名、室名	附属薬用植物園（休憩スペースを含む一般開放エリア）
延床面積	153㎡
サイン掲出可能面積	3㎡
サイン掲出上の注意点等	立て看板等での掲出（サイン掲出場所については応相談）
席数	ベンチ等含め 20席分程度
施設の種類	オープンスペース
主な利用者	薬学研究科教職員、学生、一般
年間延べ利用者数	約3000人
ポイント	薬学研究教育に重要な薬用植物の育成、貴重な薬用資源の保存を担っています。また、産学官共創での生薬の開発を行っています。本施設は、一般開放をしており、一般からの見学者が多数訪れると共に、学内の保育園の園児が芋掘りなどを楽しんでいます。四季折々の植物を楽しめ、散策路も整備しています。